

# TOEIC<sup>®</sup> L&R TEST

## めざまし500

### 通信講座

TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).  
This publication is not endorsed or approved by ETS.  
L&R means LISTENING AND READING.

## UNIT

# 1





## 本講座の特長と構成

---

### ねらい

この通信講座は、TOEIC® LISTENING&READING スコア500点突破に照準を合わせ、TOEIC の問題形式に慣れること、テスト問題のうち、比較的難易度の低い問題を確実に正解する力を習得することを目指します。まずは、英語の音のしくみと特徴を学び、練習を通して「知っているはずの英語」を聞いて理解できるリスニング力の養成に比重を置きます。短期的にはスコアの伸びにつながりにくい「文法・語彙の強化」は必要最小限にとどめ、効果的な実力アップを目指します。

### 特長

- 1) スコアの伸びやすいリスニングの練習を中心に進めます。その練習により、自然にリーディングにも効果が現れるしくみになっています。リスニングでもリーディングでも、英文に触れたらすぐにイメージが浮かぶ回路作りができます。
- 2) TOEIC 対策としては、最もスコアの伸びやすい（初心者にも達成感が感じられる）Part 1と2に重点をおいた学習を中心とします。それ以外の Part については、Part 1と2での学習法を発展させ、スコアの伸びやすいものから順に、触れる回数を多くしています。
- 3) TOEIC は、出題のおよそ70%が「質問・問いかけに回答する」形式であることに着目し、質問文・問いかけ文を「即理解する力」に焦点を当てることで、英語力の実質的な伸びが得られます。

### 構成と内容

**UNIT 1** 「なぜ、文字で見ればわかる英文が聞き取れないんだろう？」という悩みを解消します。新しい視点で、英語の発音の基本を学びます。リスニングの妨げになっている「フィルター」を耳から外します。

**UNIT 2** UNIT 1で身につけた「英語の捉え方」を実践的に活用します。TOEIC の求めるスピードに対応できる「即解力」を養成するために、パート単位で実践的に練習します。

**UNIT 3** 学習の成果を確認するために、実際の TOEICの問題形式で模擬問題に挑みます。これまでに学んだ知識と解説をヒントに、正解を導くプロセスを体感します。何問正解したかよりも、不正解だった問題を克服するためのトレーニングが正しく行われるかに重点を置きます。こうすることで、効果の上がる学習法を習慣化していきます。

## Table of Contents

本講座の特長と構成 ..... 3

### Week 1

DAY 1	英語の音の基礎知識	5
DAY 2	単語の中で起こる音変化	9
DAY 3	単語の間で起こる音変化 (1)	13
DAY 4	単語の間で起こる音変化 (2)	17
DAY 5	単語の間で起こる音変化 (3)	21

### Week 2

DAY 1	音を捉えるリスニング演習 (1)	25
DAY 2	音を捉えるリスニング演習 (2)	29
DAY 3	音を捉えるリスニング演習 (3)	33
DAY 4	音を捉えるリスニング演習 (4)	37
DAY 5	音－文字－意味	41

### Week 3

DAY 1	単語のアクセント	45
DAY 2	英語の強弱 (1)	49
DAY 3	英語の強弱 (2)	53
DAY 4	リズムとイントネーション	57
	コラム まだ「音読」は出てこないの？	59
DAY 5	ユニット・リスニング	61

### Week 4

DAY 1	音から意味へ	65
DAY 2	強弱のリズム	69
DAY 3	意味を捉えるリスニング演習 (1)	73
DAY 4	意味を捉えるリスニング演習 (2)	77

Monthly Test 1 提出課題第1回 ..... 82

Web受験可能

## 日本語にはない発音を知る

リスニングの基本は、英語の音を自分で出せることです。知らない音を知らないままに、いくら聞いても聞き取ることはできません。英語の音の特徴を知り、その音を実際に自分で発音してみることで、聞こえるようになるのです。

日本語は、母音「あいうえお」を核とした発音です。五十音の力行以降についても、「か」(k+a)、「き」(k+i)、「く」(k+u)、「け」(k+e)、「こ」(k+o)のように、すべて**子音+母音で1つの音**として発音されます。一方、英語には**子音だけの発音**があります。子音は「息の音」なので、母音のようにはっきりとした音ではありませんが、子音独自の音があります。したがって、同じ子音+母音でも、日本語の音とは異なります。

つまり、

日本語は 子音 + 母音 = 1

英語は 子音 (0.5) + 母音 (1) = 1.5

という感じで、英語は日本語より強い音になります。

## ●子音の発音

子音は、口や舌の位置により、いくつかの種類があります。説明を参考に、子音の発音を練習してみましょう。

★本書では、英語の音のイメージをつかむために便宜的にカタカナを使用しています。また、// の文字はつづりを、[ ] の文字は音を意味します。

### 破裂音：唇や舌でいったん息の流れを止め、一気に吐き出す音

[p] 「パ」と言うつもりで「ブ」と言う感じ。

[b] 「バ」と言うつもりで「ブ」と言う感じ。

[t] 「タ」と言うつもりで「ツ」と言う感じ。

[d] 「ダ」と言うつもりで「ド」と言う感じ。

[k] 「カ」と言うつもりで「ク」と言う感じ。

[g] 「ガ」と言うつもりで「グ」と言う感じ。

#### 発音のポイント

1cm x 5cm程度のティッシュを持って口の前にかざしてください。息の力でティッシュが揺れるのが目安です。



1. CDを聞いて、子音がどんな音かを確認しましょう。
2. CDの後に、真似して言ってみましょう。



子音をしっかり発音して、英語の子音+母音の感じをつかむように、単語で練習しましょう。  
CDを真似して言ってみましょう。

**p + ack = pack**

**b + ack = back**

**t + own = town**

**d + own = down**

**c + ame = came**

**g + ame = game**

★色文字の部分を発音したときに、口の前にかざしたティッシュが動きますか？

### 摩擦音：唇や舌で閉じたわずかな隙間から息を押し出す音

[f] 上の歯で軽く下唇を押さえ、わずかな隙間から強く息を押し出したときの息の音。

#### 発音のポイント

「ファ」や「ヴァ」にならないように。

[v] [f] と同じ口の形を作り、わずかな隙間から強く息を押し出し、声を出す。

[s] 唇は「シ」の形、舌は「ス」の位置で、強く息を押し出したときの息の音。

#### 発音のポイント

「ス」や「ズ」にならないように。

[z] [s] と同じ口の形を作り、わずかな隙間から息を押し出し、声を出す。

[sh] [s] よりもさらに唇をとがらせ、「シ」と言う感じで息を押し出したときの息の音。

#### 発音のポイント

「シ」と「シュ」の間。  
「ジ」と「ジュ」の間。

[j] [sh] と同じ口の形を作り、わずかな隙間から息を押し出し、声を出す。



1. CDを聞いて、子音がどんな音かを確認しましょう。
2. CDの後に、真似して言ってみましょう。



子音をしっかり発音して、英語の子音+母音の感じをつかむように、単語で練習しましょう。  
CDを真似して言ってみましょう。

**f + inal = final**

**v + ital = vital**

**s + oup = soup**

**z + oo = zoo**

**sh + elter = shelter**

**j + et = jet**

★色文字の部分を発音するときは、とにかく強く息を押し出していますか？

## その他の音

- [l] 「ラ」の口の形と舌の位置で、「ル」と言う感じ。
- [m] 上下の歯は軽く開いたまま唇を閉じ、「ム」と言う感じ。
- [n] 舌の先を上歯の裏側に押しつけたまま「ヌ」と言う感じ。

- CD**  
1-5
1. CDを聞いて、子音がどんな音かを確認しましょう。
  2. CDの後に、真似して言ってみましょう。

- CD**  
1-6
- 子音をしっかり発音して、英語の子音+母音の感じをつかむように、単語で練習しましょう。CDを真似して言ってみましょう。

**l + ong = long**  
**m + ake = make**  
**n + ame = name**

### ●二重母音の発音

二重母音とは、1回の発音を、1つの音で始め、別の音で終わる母音です。日本語にも母音を2つ続ける音はありますが、どちらも強く言う日本語とは異なり、最初を強く長めに発音し、なだらかに弱く移行します。説明を参考に、二重母音の発音を練習してみましょう。

- [ai] 強い「ア」で始めて弱い「イ」で終わる感じ。「愛（アイ）」のように、「ア」と「イ」の強さが均等にならないように。
- [au] 強い「ア」で始めて弱い「ウ」で終わる感じ。「会う（アウ）」のように、「ア」と「ウ」の強さが均等にならないように。
- [oi] 強い「オ」で始めて弱い「イ」で終わる感じ。「甥（オイ）」のように、「オ」と「イ」の強さが均等にならないように。
- [ei] 強い「エ」で始めて弱い「イ」で終わる感じ。
- [ou] 強い「オ」で始めて弱い「ウ」で終わる感じ。

- CD**  
1-7
1. CDを聞いて、二重母音がどんな音かを確認しましょう。
  2. CDの後に、真似して言ってみましょう。



子音を付けて、単語で練習しましょう。  
CDを真似して言ってみましょう。

**m + ile = mile**

**r + ound = round**

**b + oil = boil**

**m + ail = mail**

**b + oat = boat**



▶ ..... *Extra*

**注意したい [ei] と [ou]**

**[ei]** 「映画 (えいが)」を「エーガ」と言うように、日本語では、「エイ」と「エー」を混同して使っても問題ありませんが、英語には「エー」の音はありません。

**[ou]** 「王様 (おうさま)」を「オーサマ」と言うように、日本語では、「オウ」と「オー」を混同して使っても問題ありませんが、英語では「オウ」と「オー」は、しっかり使い分ける必要があります。

▶ ..... *Extra*

**有声音と無声音**

母音は、すべて有声音ですが、子音には有声音と無声音があります。簡単にいえば、無声音は「息だけの音」、有声音は「声帯を振動させる音」です。いくつかの子音は、有声音と無声音がペアになります。なお、母音が中心の日本語はすべて有声音です。

	有声音	無声音
破裂音	[b]	[p]
	[d]	[t]
	[g]	[k]
摩擦音	[z]	[s]
	[v]	[f]




## DAY 2 単語の中で起こる音変化

英語の単語は、子音の音で終わるものが圧倒的に多いのですが、語尾の子音は、聞こえないか、非常に聞こえにくくなります。特に顕著なのは、**語尾が破裂音のとき**です。

### 文字があるのに聞こえない音を知る

#### ●語尾の破裂音


 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. It's time to get ( ).
2. My name is ( ).
3. The plate is very ( ).
4. That's very ( ).
5. I like this ( ).
6. You have a nice ( ).

#### 訳


1. 起きる時間です。
2. 私の名前は Bob です。
3. お皿はとても熱いです。
4. それは大変結構。
5. このベッドが気に入っています。
6. 良いバッグを持っていますね。

正 解 1. up 2. Bob 3. hot 4. good 5. bed 6. bag

 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が聞こえなくなります。

カタカナ発音	不自然な発音	自然な発音
1. アップ	up	up
2. ボブ	Bob	Bob
3. ホット	hot	hot
4. グッド	good	good
5. ベッド	bed	bed
6. バッグ	bag	bag

 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に、真似して言ってみましょう。

「自然な発音」では、語尾の音は「発音してないみたい」にほとんど聞こえませんでしたね。破裂音は、一度息の流れを止めて、一気に吐き出す（破裂させる）音です。でも、自然な発音では、語尾にきたときや、一緒に発音する母音が隣になく単独で発音するときは、**口の形を作るだけでほとんど音には出しません**。「規則」ではないので、個人差はありますが、自然な発音ではほとんど聞こえません。日本語のように「発音＝必ず音になる」と思っていると、知っている単語のはずなのに、違う単語と思って聞き間違えてしまいます。**聞こえなくても、それが英語の発音だと理解してください**。

**CD**  
1-11 もう一度CDを聞き、( )を埋めてください。

1. The plate is very ( ).
2. You have a nice ( ).
3. It's time to get ( ).
4. I like this ( ).
5. My name is ( ).
6. That's very ( ).

**正 解**  
1. hot  
2. bag  
3. up  
4. bed  
5. Bob  
6. good

## ●[n]の影響で消えてしまう [t]

単語の中で /nt/の後に強く発音されない母音、または子音が続くと **[t]** の音が消えてしまうことがあります。

**CD**  
1-12 CDを聞き、( )を埋めてください。

1. The theme is the "( ) society."
2. I know that ( ).
3. That house has an ( ) look.
4. I found it on the ( ).
5. Where is the information ( )?
6. How did the ( ) go?

**訳**

1. テーマは、「国際社会」です。
2. あの男性を知っています。
3. あの家は、東洋風の外観です。
4. それは、ネット上にありますよ。
5. 案内センターはどこですか？
6. 面接はどうでしたか？

**正 解** 1. international 2. gentleman 3. Oriental 4. Internet 5. center 6. interview

CD 1-13 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が聞こえなくなります。

カタカナ発音	不自然な発音	自然な発音
1. インターナショナル	international	international
2. ジェントルマン	gentleman	gentleman
3. オリエンタル	Oriental	Oriental
4. インターネット	Internet	Internet
5. センター	center	center
6. インタビュー	interview	interview

★この現象は特に、-nter- のときに、/t/ に顕著に現れます。

CD 1-13 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-14 もう一度CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. I know that ( ).
2. Where is the information ( )?
3. That house has an ( ) look.
4. How did the ( ) go?
5. I found it on the ( ).
6. The theme is the " ( ) society."

正 解

1. gentleman
2. center
3. Oriental
4. interview
5. Internet
6. international

/nt/の後にくる母音にアクセントがある場合は、[t] + 母音をしっかり発音する必要があるため、/t/ の音が消えるという現象は起こりません。

CD 1-15 次の5つの単語を聞いてください。

intelligent  
until  
entire  
untouchable  
contemporary

いずれも、/t/ の後の母音にアクセントがあるため、[t] の音がしっかり残っていますね。

## ●「ラ行音」に変化する /t/

単語の中で /t/ の前の母音が強く発音されるとき、[t] の音が日本語の「ラ行音」に近い音に変わることがあります。

CD 1-16 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. Give me some (                    ).
2. I met him last (                    ).
3. I feel much (                    ) now.
4. Write me a (                    ).
5. They moved to a (                    ) village.
6. Let's open a new (                    ).

訳

1. 水をください。
2. 先週の土曜日に彼に会った。
3. だいぶ気分が良くなった。
4. 手紙をください。
5. 彼らは、小さな村に引っ越した。
6. 新しいボトルを開けましょう。

正解 1. water 2. Saturday 3. better 4. letter 5. little 6. bottle

CD 1-17 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が「ラ行音」に変化します。

カタカナ発音	不自然な発音	自然な発音
1. ウォーター	water	water
2. サタデー	Saturday	Saturday
3. ベター	better	better
4. レター	letter	letter
5. リトル	little	little
6. ボトル	bottle	bottle

CD 1-17 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-18 もう一度CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. They moved to a (                    ) village.
2. Let's open a new (                    ).
3. I feel much (                    ) now.
4. I met him last (                    ).
5. Give me some (                    ).
6. Write me a (                    ).

正解

1. little
2. bottle
3. better
4. Saturday
5. water
6. letter

## DAY 3 単語の間で起こる音変化 (1)

### 子音が消滅する

子音で終わる単語の後が、子音で始まる単語のとき、前の単語の語尾の子音が発音されないことがあります。

#### ● パターン1 同じ子音が並んだとき

CDを聞き、( ) を埋めてください。

CD  
1-19

- ( ) ( ) is it?
- Can I borrow ( ) ( ) ?
- I'd like a room for ( ) ( ) .
- I want a ( ) ( ) .
- What do you ( ) ( ) ?

訳

1. それ、何チャンネル？
2. お金を貸してもらえますか？
3. 1部屋を10泊お願いします。
4. タイムマシンが欲しい。
5. 何を食べたいですか？

正解 1. Which, channel 2. some, money 3. ten, nights 4. time, machine 5. feel, like

CDで聞き比べてみましょう。

CD  
1-20

★色文字が聞こえなくなります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	which channel	wh <b>ich</b> channel
2.	some money	so <b>me</b> money
3.	ten nights	te <b>n</b> nights
4.	time machine	ti <b>me</b> machine
5.	feel like	fe <b>el</b> like

自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD  
1-20

もう一度CDを聞き、( ) を埋めてください。

CD  
1-21

- I'd like a room for ( ) ( ) .
- What do you ( ) ( ) ?
- ( ) ( ) is it?
- Can I borrow ( ) ( ) ?
- I want a ( ) ( ) .

正解

1. ten, nights
2. feel, like
3. Which, channel
4. some, money
5. time, machine

## ● パターン2 摩擦音 + 摩擦音

CD  
1-22 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. You're wearing a ( ) ( ) .
2. I own ( ) ( ) .
3. Where ( ) ( ) now?
4. ( ) ( ) at the party!
5. How ( ) ( ) get to work?

訳

1. 素敵なセーターを着ていますね。
2. 私はこの店のオーナーです。
3. 彼女は今どこにいますか？
4. 楽しいパーティーを！
5. 彼女は何で通勤しますか？

正解 1. nice, sweater 2. this, shop 3. is, she 4. Have, fun 5. does, she

CD  
1-23 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が聞こえなくなります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	nice sweater	nice sweater
2.	this shop	this shop
3.	is she	is she
4.	have fun	have fun
5.	does she	does she

CD  
1-23 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD  
1-24 もう一度CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. ( ) ( ) at the party!
2. Where ( ) ( ) now?
3. You're wearing a ( ) ( ) .
4. How ( ) ( ) get to work?
5. I own ( ) ( ) .

正解

1. Have, fun
2. is, she
3. nice, sweater
4. does, she
5. this, shop



● パターン3 破裂音 + 破裂音

CD 1-25 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. My father is a ( ) ( ).
2. That's ( ) ( ).
3. This ( ) ( ) is delicious.
4. You did a ( ) ( )!
5. ( ) ( ) are you going?

訳

1. 父はタクシーの運転手です。
2. 悪くないね。
3. このミートパイ、おいしい。
4. よくやったね!
5. 何時に出かけますか?

正解 1. cab, driver 2. not, bad 3. meat, pie 4. good, job 5. What, time

CD 1-26 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が聞こえなくなります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	cab driver	cab driver
2.	not bad	not bad
3.	meat pie	meat pie
4.	good job	good job
5.	what time	what time

CD 1-26 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-27 もう一度CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. ( ) ( ) are you going?
2. You did a ( ) ( )!
3. My father is a ( ) ( ).
4. That's ( ) ( ).
5. This ( ) ( ) is delicious.

正解

1. What, time
2. good, job
3. cab, driver
4. not, bad
5. meat, pie

# 同化

子音で終わる単語の後が、y で始まる単語のとき、前の子音が [y] と同化して別の音になります。

CD 1-28 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. I'll ( ) ( ).
2. Nice to ( ) ( ).
3. What ( ) ( ) say so?
4. I'll ( ) ( ) later.
5. I got married ( ) ( ).
6. No, ( ) ( ).

訳

1. 寂しくなります。
2. はじめまして。
3. なんでそう言ったのですか？
4. また後で。
5. 昨年結婚しました。
6. いや、まだですよ。

正解 1. miss, you 2. meet, you 3. made, you 4. catch, you 5. last, year 6. not, yet

CD 1-29 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が同化して別な音になります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	miss you	miss you
2.	meet you	meet you
3.	made you	made you
4.	catch you	catch you
5.	last year	last year
6.	not yet	not yet

CD 1-29 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-30 もう一度CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. No, ( ) ( ).
2. I'll ( ) ( ) later.
3. I got married ( ) ( ).
4. Nice to ( ) ( ).
5. I'll ( ) ( ).
6. What ( ) ( ) say so?

正解

1. not, yet
2. catch, you
3. last, year
4. meet, you
5. miss, you
6. made, you



### 音がつながる

日本語のように、単語を1つ1つ区切って話す、という習慣は英語にはありません。「英語のリスニングは難しい」と感じさせる一番の原因です。「どのようにつながるか」を知ることによって英語の音が耳に入るようになり、リスニングがずっと楽になります。

子音で終わる単語の後が、母音で始まる単語のとき、単語と単語の切れ目がなくなり、音がつながって1つの単語のように聞こえます。これは、ナチュラル・スピードで英語を話すときに滑らかに発音できるように自然発生した現象です。この現象を知らないと、別の単語のように聞こえてしまいます。

### ●2語の連結

#### 破裂音 + 母音



CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. Let's ( ) ( ) moving.
2. Sorry, we're ( ) ( ).
3. ( ) ( ) your mind now.
4. ( ) ( ) there!
5. ( ) ( ) your coat.

#### 訳

1. 休まず進みましょう。
2. すみませんが、売り切れです。
3. もう決心しなさい。
4. がんばって!
5. 上着を脱いでください。

正解 1. keep, on 2. sold, out 3. Make, up 4. Hang, in 5. Take, off



CDで聞き比べてみましょう。

★色文字がつながります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	keep on	keep on
2.	sold out	sold out
3.	make up	make up
4.	hang in	hang in
5.	take off	take off



自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-33 もう一度CDを聞き、( )を埋めてください。

1. ( ) ( ) your mind now.
2. ( ) ( ) there!
3. Let's ( ) ( ) moving.
4. ( ) ( ) your coat.
5. Sorry, we're ( ) ( ).

正解

1. Make, up
2. Hang, in
3. keep, on
4. Take, off
5. sold, out

摩擦音 + 母音

CD 1-34 CDを聞き、( )を埋めてください。

1. Say that ( ) ( ).
2. I'd like a ( ) ( ) bread.
3. He did it on ( ) ( ).
4. Don't stop, ( ) ( ).
5. Don't ( ) ( ) yet.

訳

1. もう一度言ってごらん。
2. 食パンを一斤ください。
3. 彼は、自分1人でそれをやった。
4. 止まらないで、進んで。
5. まだ、あきらめるな。

正解 1. once, again 2. loaf, of 3. his, own 4. move, on 5. give, up

CD 1-35 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字がつながります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	once again	once again
2.	loaf of	loaf of
3.	his own	his own
4.	move on	move on
5.	give up	give up

CD 1-35 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-36 もう一度CDを聞き、( )を埋めてください。

1. He did it on ( ) ( ).
2. Don't ( ) ( ) yet.
3. Say that ( ) ( ).
4. Don't stop, ( ) ( ).
5. I'd like a ( ) ( ) bread.

正解

1. his, own
2. give, up
3. once, again
4. move, on
5. loaf, of

### ●3語の連結

CD 1-37 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. Take a ( ) ( ) ( ).
2. We can ( ) ( ) ( ).
3. I bought ( ) ( ) ( ).
4. ( ) ( ) ( ) should go.
5. We need ( ) ( ) ( ).

訳

1. それを見てください。
2. うまくいきますよ。
3. りんごをたくさん買いました。
4. 我われの1人が行かなくては。
5. その一部が必要です。

正解 1. look, at, it 2. work, it, out 3. lots, of, apples 4. One, of, us 5. some, of, it

CD 1-38 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字がつかまります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	look at it	look at it
2.	work it out	work it out
3.	lots of apples	lots of apples
4.	one of us	one of us
5.	some of it	some of it

CD 1-38 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-39 もう一度CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. I bought ( ) ( ) ( ).
2. Take a ( ) ( ) ( ).
3. We need ( ) ( ) ( ).
4. We can ( ) ( ) ( ).
5. ( ) ( ) ( ) should go.

正解

1. lots, of, apples
2. look, at, it
3. some, of, it
4. work, it, out
5. One, of, us

## ● 「ラ行音」に変化する [t] + 母音の連結

CD  
1-40

CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. I'll ( ) ( ) ( ) .
2. Where did you ( ) ( ) ( ) ?
3. Please ( ) ( ) ( ) .
4. No, ( ) ( ) ( ) .
5. Don't ( ) ( ) ( ) .

訳

1. 考えておきます。
2. それはどこで買ったのですか？
3. それを調べてください。
4. いいえ、どういたしまして。
5. 遅らせないように。

正解 1. think, about, it 2. pick, it, up 3. check, it, out 4. not, at, all 5. put, it, off

CD  
1-41

CDで聞き比べてみましょう。

★色文字がつながります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	think about it	think about it
2.	pick it up	pick it up
3.	check it out	check it out
4.	not at all	not at all
5.	put it off	put it off

CD  
1-41

自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD  
1-42

もう一度CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. Please ( ) ( ) ( ) .
2. No, ( ) ( ) ( ) .
3. Don't ( ) ( ) ( ) .
4. Where did you ( ) ( ) ( ) ?
5. I'll ( ) ( ) ( ) .

正解

1. check, it, out
2. not, at, all
3. put, it, off
4. pick, it, up
5. think, about, it

### 英語と音

TOEIC講座のくせに、ずっと音についての事ばかり続きますが、ガマンしておつきあいください。英語は、まず音からです。本講座で身につけた英語の音感覚は、一生の宝になります。この音感覚が身につけば、TOEIC受験は怖くありません。

## DAY 5 単語の間で起こる音変化 (3)

### ●消滅・同化・連結の混ざった音変化

DAY 2、3、4では音が消滅・同化・連結する現象について個別に学びました。実際の英文では、これらの現象がさまざまに入り交じって発生します。これまでに学んできた音変化の現象をしっかり意識し、英文を聞く練習をすることで、実践的なリスニング力が身につきます。

CD 1-43 CDを聞き、( )を埋めてください。

1. ( ) ( ) ( ) say?
2. ( ) ( ) ( ) minute.
3. How ( ) ( ) ( )?
4. Please ( ) ( ) ( ) .
5. Try it ( ) ( ) ( ) .
6. What ( ) ( ) ( ) ?

訳

1. 何と言いましたか?
2. ちょっと待ってください。
3. いくらですか?
4. もう少しどうぞ。
5. 何度でもやっごらん。
6. どうすればいいですか?

正解 1. What, did, you 2. Hold, on, a 3. much, is, it 4. have, some, more 5. again, and, again  
6. should, I, do

CD 1-44 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が変化します。

	不自然な発音	自然な発音
1.	What did you say?	What <b>did</b> you say?
2.	Hold on a minute.	Hold <b>on</b> a minute.
3.	How much is it?	How <b>much</b> is it?
4.	Please have some more.	Please have <b>some</b> more.
5.	Try it again and again.	Try it <b>again</b> and <b>again</b> .
6.	What should I do?	What <b>should</b> I do?

CD 1-44 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-45 もう一度CDを聞き、文を完成してください。

1. How ( ) ( ) ( ) ?
2. Try it ( ) ( ) ( ) .
3. What ( ) ( ) ( ) ?
4. Please ( ) ( ) ( ) .
5. ( ) ( ) ( ) say?
6. ( ) ( ) ( ) minute.

正解

1. much, is, it
2. again, and, again
3. should, I, do
4. have, some, more
5. What, did, you
6. Hold, on, a

●短縮形

will と be動詞は、特に強調して発音する必要がない文では、軽く発音されるだけなので、短縮され、主語と一緒に1つの単語のように発音されることがあります。

CD 1-46 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. ( ) call you later.
2. ( ) be here soon.
3. ( ) try to remember it.
4. ( ) be hot tomorrow.
5. ( ) leave early today.

訳

1. 後で電話します。
2. 彼女は間もなく参ります。
3. 覚えておきます。
4. 明日は暑くなるでしょう。
5. 彼は今日は早く出かけます。

正解 1. I'll 2. She'll 3. I'll 4. It'll 5. He'll

CD 1-47 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が短縮形です。

	完全形	短縮形
1.	I will call you later.	I'll call you later.
2.	She will be here soon.	She'll be here soon.
3.	I will try to remember it.	I'll try to remember it.
4.	It will be hot tomorrow.	It'll be hot tomorrow.
5.	He will leave early today.	He'll leave early today.

CD 1-47 自分で発音して、体感しましょう。CDの「短縮形」の後に発音してください。

CD 1-48 もう一度CDを聞き、文を完成してください。

1. ( ) be hot tomorrow.
2. ( ) leave early today.
3. ( ) call you later.
4. ( ) be here soon.
5. ( ) try to remember it.

正解

1. It'll
2. He'll
3. I'll
4. She'll
5. I'll

CD 1-49 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. ( ) not at her desk.
2. ( ) from Hokkaido.
3. ( ) on vacation.
4. ( ) the end of the line?
5. ( ) in this soup?

訳

1. 彼女は席を外しています。
2. 私は北海道の出身です。
3. 彼は休暇中です。
4. 列の最後尾はどこですか？
5. このスープには何が入っていますか？

正解 1. She's 2. I'm 3. He's 4. Where's 5. What's

CD 1-50 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が短縮形です。

	完全形	短縮形
1.	She is not at her desk.	She's not at her desk.
2.	I am from Hokkaido.	I'm from Hokkaido.
3.	He is on vacation.	He's on vacation.
4.	Where is the end of the line?	Where's the end of the line?
5.	What is in this soup?	What's in this soup?

CD 1-50 自分で発音して、体感しましょう。CDの「短縮形」の後に発音してください。

CD 1-51 もう一度CDを聞き、文を完成してください。

1. ( ) on vacation.
2. ( ) the end of the line?
3. ( ) in this soup?
4. ( ) from Hokkaido.
5. ( ) not at her desk.

正解

1. He's
2. Where's
3. What's
4. I'm
5. She's

▶ ..... Extra

次のような場合は、be動詞 や will は短縮形にならず、完全な形で発音されます。

主語が this のとき

This is the book I talked about.

文尾にきたとき。

I know who she is.

Yes, I will.

Yes, it is.

## ●子音 + [h]で始まる単語

[h] の音は非常に弱いので、ほとんど発音されず、前の単語の語尾の子音と [h] の次の母音がつながって、子音 + 母音のような連結が起こります。

CD 1-52 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. What ( ) ( ) want?
2. I'll ( ) ( ) later.
3. ( ) ( ) my regards.
4. ( ) ( ) do it.
5. I'll ( ) ( ) happy.
6. ( ) ( ) come to the party?

訳

1. 彼は何が望みですか？
2. 後で彼に電話します。
3. 彼女によろしく。
4. 彼にそれをやらせましょう。
5. 彼女を幸せにします。
6. 彼はパーティーに来ましたか？

正解 1. does, he 2. call, him 3. Give, her 4. Let, him 5. make, her 6. Did, he

CD 1-53 CDで聞き比べてみましょう。

★色文字が聞こえなくなります。

	不自然な発音	自然な発音
1.	does he	does <b>he</b>
2.	call him	call <b>him</b>
3.	give her	give <b>her</b>
4.	let him	let <b>him</b>
5.	make her	make <b>her</b>
6.	did he	did <b>he</b>

CD 1-53 自分で発音して、体感しましょう。CDの「自然な発音」の後に発音してください。

CD 1-54 もう一度CDを聞き、文を完成してください。

1. ( ) ( ) do it.
2. ( ) ( ) come to the party?
3. I'll ( ) ( ) later.
4. What ( ) ( ) want?
5. I'll ( ) ( ) happy.
6. ( ) ( ) my regards.

正解


1. Let, him
2. Did, he
3. call, him
4. does, he
5. make, her
6. Give, her



## DAY 1 音を捉えるリスニング演習 (1)

### ●語尾の破裂音


語尾が破裂音 [p] [t] [k] [b] [d] [g] で終わる単語の発音を確認しましょう。  
破裂音が語尾にくと、飲み込まれてほとんど聞こえなくなります。

 **色文字**のつづりに注意して、CDを聞きましょう。


- top** There's some snow on the **top**.
- want** That's what I **want**.
- stock** There was enough **stock**.
- job** You did a good **job**.
- ride** I'll give you a **ride**.
- big** Your house is really **big**.

#### 訳

頂上にいくらか雪があります。  
私が欲しいのは、それです。  
備蓄は十分にありました。  
よくやりました。  
車に乗せてあげますよ。  
あなたの家、とても大きいですね。

 **色文字**のつづりに注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

### リスニング・チェック (1)

 CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 28

1. I like your ( ).
2. Let me get my ( ).
3. That's a very funny ( ).
4. May I see your ( )?
5. The music is too ( ).

## ● /nt/ の [t] の消滅

/nt/ の [t] が消滅する音の現象を確認しましょう。

/nt/ の後に強く発音されない母音や子音が続くと、[t] の音が消えてしまうことがあります。



色文字のつづりに注意して、CDを聞きましょう。

**counter** Please return to the check-in **counter**.  
**printer** This **printer** is really fast.  
**plenty** There's **plenty** of time.  
**winter** We moved here last **winter**.  
**interesting** Jim told me an **interesting** story.

### 訳

チェックインカウンターまでお戻りください。  
このプリンターは、とても速い。  
時間はたっぷりあります。  
我われは去年の冬に、ここに引っ越してきました。  
Jimが面白い話をしてくれました。



色文字のつづりに注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

## リスニング・チェック (2)



CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 28

1. Do you see a big ( ) over there?
2. You can ( ) on me.
3. I have an ( ) with the president.
4. The one in the ( ) is mine.
5. I ( ) to, but I couldn't.

## ● /t/ の「ラ行音」化

/t/ が「ラ行音」に変わる音の現象を確認しましょう。



色文字のつづりに注意して、CDを聞きましょう。

<b>butter</b>	Don't put too much <b>butter</b> on your bread.
<b>little</b>	I was a <b>little</b> boy then.
<b>matter</b>	It doesn't <b>matter</b> what you say.
<b>later</b>	I'll see you <b>later</b> .
<b>right</b>	It happened <b>right</b> after you left.

## 訳

パンにバターを塗りすぎないように。  
 当時、私は幼い少年だった。  
 あなたが何を言おうとかまいません。  
 では、また。  
 それは、あなたが去った直後に起きました。



色文字のつづりに注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

## リスニング・チェック (3)



CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 28

1. We need to ( ) this problem.
2. It's ( ) better.
3. Stop ( ) into our conversation.
4. He has a high ( ) average.
5. I majored in English ( ).

## 正解と訳

### リスニング・チェック (1)

- |                              |                  |
|------------------------------|------------------|
| 1. I like your cap.          | 君の帽子、いいね。        |
| 2. Let me get my bag.        | バッグを取ってきます。      |
| 3. That's a very funny joke. | それは、とてもおもしろい冗談だ。 |
| 4. May I see your ticket?    | チケットを拝見します。      |
| 5. The music is too loud.    | 音楽の音量が大きすぎる。     |

正 解 1. cap 2. bag 3. joke 4. ticket 5. loud

### リスニング・チェック (2)

- |  |                   |
|--|-------------------|
| 1. Do you see a big fountain over there?     | あそこの大きな噴水が見えますか？  |
| 2. You can count on me.                      | 任せてください。          |
| 3. I have an appointment with the president. | 社長と面会の約束があります。    |
| 4. The one in the center is mine.            | 真ん中のが私のです。        |
| 5. I wanted to, but I couldn't.              | そうしたかったけど、できなかった。 |

正 解 1. fountain 2. count 3. appointment 4. center 5. wanted

### リスニング・チェック (3)

- |  |                        |
|--|------------------------|
| 1. We need to settle this problem.     | 我われは、この問題を解決する必要があります。 |
| 2. It's getting better.                | だんだん良くなっています。          |
| 3. Stop cutting into our conversation. | 私たちの会話に口を挟むのをやめてください。  |
| 4. He has a high batting average.      | 彼は打率が高い。               |
| 5. I majored in English literature.    | 私は英文学を専攻しました。          |

正 解 1. settle 2. getting 3. cutting 4. batting 5. literature


## DAY 2 音を捉えるリスニング演習 (2)

### 子音連続の音変化

同じ子音が並んだとき、前の子音が消える音の現象を確認しましょう。

#### ●摩擦音 + 摩擦音


同じ摩擦音が並んだとき、二度発音せずにやや長めに一度発音します。

 **CD** 1-61 色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。


<b>this/salad</b>	<b>This salad is delicious.</b>
<b>speaks/slowly</b>	<b>He always speaks slowly.</b>
<b>half/full</b>	<b>The tank is almost half full.</b>
<b>wish/she</b>	<b>I wish she would come.</b>
<b>move/vertically</b>	<b>It can't move vertically.</b>

#### 訳

このサラダ、おいしい。  
 彼はいつもゆっくりと話します。  
 タンクはほぼ半分です。  
 彼女が来ればいいのだが。  
 それは、縦方向には動けません。

 **CD** 1-61 色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。 正解は p. 32

### リスニング・チェック (1)

 **CD** 1-62 CDを聞き、( ) を埋めてください。

1. They ( ) very fast.
2. ( ) fortune smiles on you, you'll win the lottery.
3. That ( ) sense.
4. ( ) zipper is broken?
5. That new restaurant offers ( ) service.

## ●破裂音 + 破裂音

同じ破裂音が並んだとき、前の破裂音は発音せず一瞬飲み込む感じにします。

**CD**  
1-63 色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。

**right/time** You came at the **right** time.  
**take/care** I'll **take** care of the cooking.  
**deep/pond** A lot of fish live in that **deep** pond.  
**good/deal** It's a **good** deal.  
**big/game** Are we ready for the **big** game?

### 訳

ちょうど良いところに来ました。  
私が料理を担当します。  
あの深い池に魚がたくさん住んでいます。  
それはお買い得です。  
大事な試合の準備は出来てますか？

**CD**  
1-63 色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

## リスニング・チェック (2)

**CD**  
1-64 CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 32

1. Who's driving that ( ) car?
2. My favorite color is ( ) purple.
3. Let's order some ( ) dishes.
4. I took the ( ) train to Osaka.
5. Who's that ( ) girl?

## ●同化

語尾の子音に y で始まる単語が続くとき、子音と [y] が同化して別の音になります。

**CD**  
1-65 色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。

**guess/you** I **guess** you're right.  
**watch/your** **Watch** your step.  
**would/you** **Would** you come with me?  
**don't/you** **Don't** you know that?  
**use/your** **Use** your imagination.  
**needs/your** He **needs** your advice.

## 訳

あなたは正しいと思います。  
 足元に気をつけて。  
 一緒に来ていただけますか？  
 そんなこと知らないの？  
 想像力を働かせなさい。  
 彼はあなたのアドバイスが必要です。

**CD**  
1-65 色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

## リスニング・チェック (3)

**CD**  
1-66 CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 32

1. ( ) you be more specific?
2. I'll be sixty ( ) year.
3. I'll ( ) you up at seven.
4. I'm ( ) you came.
5. ( ) yourself to drinks.

## 正解と訳

### リスニング・チェック (1)

- |  |                     |
|--|---------------------|
| 1. They drive very fast.                             | 彼らはすごいスピードで運転する。    |
| 2. If fortune smiles on you, you'll win the lottery. | 運が向けば、クジに当たるさ。      |
| 3. That makes sense.                                 | それは一理ある。            |
| 4. Whose zipper is broken?                           | 誰のジッパーが壊れているのですか？   |
| 5. That new restaurant offers nice service.          | あの新しいレストランはサービスが良い。 |

正解 1. drive 2. If 3. makes 4. Whose 5. nice

### リスニング・チェック (2)

- |                                      |                   |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1. Who's driving that black car?     | あの黒い車を運転しているのは誰？  |
| 2. My favorite color is deep purple. | 私の好きな色は深い紫です。     |
| 3. Let's order some side dishes.     | サイドメニューを少し頼みましょう。 |
| 4. I took the last train to Osaka.   | 大阪行きの最終列車に乗りました。  |
| 5. Who's that young girl?            | あの少女は誰ですか？        |

正解 1. black 2. deep 3. side 4. last 5. young

### リスニング・チェック (3)

- |                                |                  |
|--------------------------------|------------------|
| 1. Could you be more specific? | もう少し具体的にお願いします。  |
| 2. I'll be sixty next year.    | 来年60歳になります。      |
| 3. I'll wake you up at seven.  | 7時に起こします。        |
| 4. I'm glad you came.          | よく来てくれました。       |
| 5. Help yourself to drinks.    | 飲み物をご自由にお取りください。 |

正解 1. Could 2. next 3. wake 4. glad 5. Help

### 英語圏の赤ちゃん

ネイティブの赤ちゃんのことを考えてみましょう。母語となる英語は、まず耳から入る音、次に自分で口に出してみる声、という順ですね。文字などは、まだ数年先のことです。文法にいたっては、生涯「勉強」しない人もいます。でも、立派に英語のネイティブですよ。



## DAY 3 音を捉えるリスニング演習 (3)

### 連結

子音と母音が並んだとき、音が連結する現象を確認しましょう。

### ●子音 + 母音


子音で終わる単語に母音で始まる単語が続くとき、音がつながって1つの単語のように聞こえます。

 **CD 1-67** 色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。


<b>come/again</b>	<b>Come again</b> some other time.
<b>knock/on</b>	There was a <b>knock on</b> the door.
<b>keep/in</b>	Let's <b>keep in</b> touch.
<b>goes/on</b>	The list <b>goes on</b> .
<b>went/up</b>	We went <b>up up</b> to the third floor.

#### 訳

いつかまたお越しください。  
誰かがドアをノックした。  
連絡を取り合いましょう。  
リストはまだまだ続きます。  
我われは3階まで上がりました。

 **CD 1-67** 色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

### リスニング・チェック (1)

 **CD 1-68** CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 36

1. There are some ( ) ( ) the sky.
2. He's popular ( ) ( ) people.
3. Can you ( ) ( ) the pool?
4. That's ( ) ( ) paper and wood.
5. ( ) ( ) for cars.

## ●複数の連結

子音と母音の連結が続く現象を確認しましょう。



色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。

that's/all/ I	That's <b>all</b> I want to say.
once/in/a	Come visit us <b>once in a</b> while.
off/of/it	Keep your hands <b>off of</b> it.
over/and/over	I read the book <b>over and over</b> .
looks/as/if	It <b>looks as if</b> it's real.

### 訳

私が言いたいのはそれだけ。  
たまには我われに会いに来てください。  
それに触らないで。  
その本を何度も読み返した。  
それは本物みたいに見える。



色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

## リスニング・チェック (2)



CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 36

1. The game was ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) rain.
2. Should I ( ) ( ) ( ) ?
3. Did he ( ) ( ) ( ) ?
4. I'll ( ) ( ) ( ) ( ) the station.
5. He always ( ) ( ) ( ) ( ) position.

## ● /t/ の「ラ行音」化 + 母音

連結に /t/ の「ラ行音」化が加わった現象を確認しましょう。/t/ の有声音である /d/ でも、この現象は起きます。

**CD 1-71** 色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。

**get/over** I hope you'll **get over** your cold.  
**it/easy** Take **it easy** for a while.  
**lot/about/it** We heard a **lot about it**.  
**cut/it/out** **Cut it out** right now!  
**rid/of** You should get **rid of** that bad habit.

### 訳

風邪が治るとよいですね。  
 しばらくのんびりしなさい。  
 その件についてはよく聞いています。  
 すぐにやめて！  
 その悪い癖をやめなさい。

**CD 1-71** 色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

### リスニング・チェック (3)

**CD 1-72** CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 36

1. We ran ( ) ( ) gas.
2. Let's ( ) ( ) ( ) on a map.
3. I'm ( ) ( ) ( ).
4. I got ( ) ( ) ( ) in the rain.
5. ( ) ( ) if you like.

## 正解と訳

### リスニング・チェック (1)

- |                                      |               |
|--------------------------------------|---------------|
| 1. There are some clouds in the sky. | 空にはいくらか雲がある。  |
| 2. He's popular among older people.  | 彼は高齢者の間で人気だ。  |
| 3. Can you jump into the pool?       | プールに飛び込める？    |
| 4. That's made of paper and wood.    | あれは紙と木で出来ている。 |
| 5. Watch out for cars.               | 車に気をつけて。      |

正解 1. clouds, in 2. among, older 3. jump, into 4. made, of 5. Watch, out

### リスニング・チェック (2)

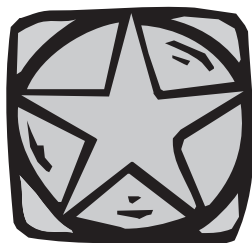
- |   |                      |
|---|----------------------|
| 1. The game was called on account of rain.    | 試合は雨天のためコールドゲームになった。 |
| 2. Should I fill it in?                       | これに記入するのですか？         |
| 3. Did he arrive on time?                     | 彼は時間通りに到着しましたか？      |
| 4. I'll pick him up at the station.           | 駅で彼を出迎えます。           |
| 5. He always takes advantage of his position. | 彼はいつも自分の地位を利用します。    |

正解 1. called, on, account, of 2. fill, it, in 3. arrive, on, time 4. pick, him, up, at  
5. takes, advantage, of, his

### リスニング・チェック (3)

- |                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. We ran out of gas.              | ガス欠になった。        |
| 2. Let's look it up on a map.      | 地図で探しましょう。      |
| 3. I'm short on ideas.             | 考えに詰まった。        |
| 4. I got wet all over in the rain. | 雨で全身ずぶ濡れになった。   |
| 5. Wait inside if you like.        | よかったら中でお待ちください。 |

正解 1. out, of 2. look, it, up 3. short, on, ideas 4. wet, all, over 5. Wait, inside



### ● willの短縮形

will は、特に強調して発音する必要のない文では、短縮形になります。  
will の短縮形の発音を確認しましょう。

CD  
1-73

色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。

he will → he'll	He'll be here soon.
it will → it'll	It'll be cloudy today.
you will → you'll	You'll find out.
we will → we'll	We'll do what we can.
they will → they'll	They'll be back for sure.
what will → what'll	What'll come of it?

#### 訳

彼は間もなくここに来ます。  
今日は曇りでしょう。  
いずれわかりますよ。  
できるだけことはやります。  
彼らは必ず戻る。  
どういう結果になるのでしょうか？

CD  
1-73

色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

### リスニング・チェック (1)

CD  
1-74

CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 40

- ( ) be twenty-five dollars altogether.
- ( ) be all right.
- ( ) be right with you.
- ( ) be graduating this spring.
- ( ) all take part in it.

## ● be動詞の短縮形

be 動詞も、特に強調して発音する必要のない文では、短縮形になります。  
be 動詞の短縮形の発音を確認しましょう。

CD  
1-75

色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。

he <b>is</b> →he's	He's in good shape.
she <b>is</b> →she's	She's interested in art.
how <b>is</b> →how's	How's it going?
you <b>are</b> →you're	You're welcome.
who <b>is</b> →who's	Who's coming to the party?

### 訳

彼はよい健康状態です。  
彼女は芸術に関心があります。  
調子はどうですか？  
どういたしまして。  
誰がパーティーに来るのですか？

CD  
1-75

色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

## リスニング・チェック (2)

CD  
1-76

CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 40

1. ( ) your birthday?
2. ( ) the difference?
3. ( ) on his way to the office.
4. ( ) so kind.
5. ( ) waiting in the next room.

## ●子音 + /h/ で始まる単語

弱形で発音される /h/ で始まる代名詞は、[h] が消滅して前の単語の語尾の子音と連結します。その現象を確認しましょう。

**CD 1-77** 色文字の音変化に注意して、CDを聞きましょう。

can/**he**      How can **he** make it?  
 tell/**her**      Tell **her** I'm fine.  
 make/**him**      That'll make **him** happy.  
 what's/**his**      What's **his** first name?  
 does/**he**      What does **he** do?

### 訳

彼はどうやって間に合いますか？  
 私は元気だと彼女に伝えてください。  
 それは彼が喜ぶますよ。  
 彼のファーストネームは何ですか？  
 彼の職業は何ですか？

**CD 1-77** 色文字の音変化に注意して、CDと一緒に言ってみましょう。

### リスニング・チェック (3)

**CD 1-78** CDを聞き、( ) を埋めてください。 正解は p. 40

1. Tell (      ) to come tomorrow.
2. When did (      ) come back?
3. What's (      ) new address?
4. Didn't (      ) know that?
5. Wasn't (      ) at his desk?

## 正解と訳

### リスニング・チェック (1)

- |   |               |
|---|---------------|
| 1. That'll be twenty-five dollars altogether. | 全部で25ドルになります。 |
| 2. You'll be all right.                       | 大丈夫ですよ。       |
| 3. I'll be right with you.                    | ただ今参ります。      |
| 4. She'll be graduating this spring.          | 彼女はこの春卒業します。  |
| 5. They'll all take part in it.               | 彼らは全員参加します。   |

正 解 1. That'll 2. You'll 3. I'll 4. She'll 5. They'll

### リスニング・チェック (2)

- |                                      |                     |
|--------------------------------------|---------------------|
| 1. When's your birthday?             | あなたの誕生日はいつですか？      |
| 2. What's the difference?            | 何が違うのですか？           |
| 3. He's on his way to the office.    | 彼はオフィスに向かっているところです。 |
| 4. You're so kind.                   | ご親切に。               |
| 5. They're waiting in the next room. | 彼らは隣の部屋で待っています。     |

正 解 1. When's 2. What's 3. He's 4. You're 5. They're

### リスニング・チェック (3)

- |                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. Tell her to come tomorrow. | 彼女に明日来るよう伝えてください。 |
| 2. When did he come back?     | 彼はいつ戻ったのですか？      |
| 3. What's her new address?    | 彼女の新しい住所はどこですか？   |
| 4. Didn't he know that?       | 彼、そのことを知らなかったの？   |
| 5. Wasn't he at his desk?     | 彼、自分の席にいませんでした？   |

正 解 1. her 2. he 3. her 4. he 5. he





## DAY 5 音—文字—意味

Week 1 では、「音の変化」の基礎知識を学びました。

Week 2 ではここまで、そうした「音の変化」を英文の中で捉えるための練習をしてきました。

次週の Week 3 からは、リスニングの本来の目的である、英語の音を「意味」として捉えていくための理論と実践練習を行います。

DAY 5 では、その予習とこれまでの練習の復習を兼ね、捉えた単語（英文）の意味をイメージする練習をしてみましょう。まだうまくいかなくても、焦らず、「まあまあできたかな」くらいの成果を目指していきましょう。

### ●練習 1

#### 1. 聞こえ具合をチェックしましょう



CDで会話を聞きましょう。頭の中で、英文を文字にしましょう。文字にしたものは意味も考えましょう。

#### 2. 音を文字にしましょう



もう一度CDを聞き、( )を埋めてください。音が文字になっていることを確かめましょう。

**M:** Why ( ) you just ( ) it a try?

**W:** I still can't ( ) ( ) my mind.

**正解** don't, give, make, up

### 3. 音の変化を身につけましょう



CDを聞きながら、英文を目で追いかけてみましょう。目だけで追うのがつらい場合は、指で文字をなぞりながら聞いてみましょう。

**M: Why don't you just give it a try?**

**W: I still can't make up my mind.**

今聞いた音を真似るように音読してみましょう。  
センテンス毎に CDを止め、真似をするようにリピートしましょう。  
次に、CDに合わせ、重ねるように音読してみましょう。

### 4. 意味をつかみましょう



会話の意味を確認してください。

**M: Why don't you just give it a try?**

M: とにかくやってみれば?

**W: I still can't make up my mind.**

W: まだ決心がつかないのです。

CDをかけ、ポーズの間に日本語訳を読み上げましょう。  
CDをかけ、テキストの訳の部分隠してポーズの間に訳を口で言ってみましょう。  
CDをかけ、テキストを見ずに、ポーズの間に訳を口で言ってみましょう。  
CDをかけ、テキストを見ずに、ポーズの間に英語をリピートしてみましょう。

### 5. 全文ディクテーションにチャレンジしましょう



「音-文字-意味」が完全に一致したことを確認するために、全文を書き取ってみましょう。何回CDを止めてもかまいません。

**M:** ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ?

**W:** ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) .



## ●練習 2

### 1. 聞こえ具合をチェックしましょう



CDで会話を聞きましょう。頭の中で、英文を文字にしましょう。文字にしたものは意味も考えましょう。

### 2. 音を文字にしましょう



もう一度CDを聞き、( )を埋めてください。音が文字になっていることを確かめましょう。

**M:** Excuse me, ma'am. Do you have a ( )?

**W:** Actually I ( ). I'm ( ) for ( ).  
( ) do you ( )?

**M:** It's just a ( ) survey.

It'll only ( ) five minutes of your ( ).

**正解** minute, don't, late, work, What, want, short, take, time

### 3. 音の変化を身につけましょう



CDを聞きながら、英文を目で追いかけてみましょう。目だけで追うのがつらい場合は、指でなぞりながら聞いてみましょう。

**M:** Excuse me, ma'am. Do you have a minute?

**W:** Actually I don't. I'm late for work. What do you want?

**M:** It's just a short survey.

It'll only take five minutes of your time.

今聞いた音を真似るように音読してみましょう。

センテンス毎にCDを止め、真似をするようにリピートしましょう。

次に、CDに合わせ、重ねるように音読してみましょう。

#### 4. 意味をつかみましょう



会話の意味を確認してください。

**M: Excuse me, ma'am.  
Do you have a minute?**

**W: Actually I don't.  
I'm late for work.**

**What do you want?**

**M: It's just a short survey.**

**It'll only take five minutes of your time.**

M: 失礼します、奥様。ちょっとお時間はありますか？

W: ありません。仕事に遅れそうなのです。何かご用ですか？

M: ちょっとした調査です。5分ほどしかかかりません。

CDをかけ、ポーズの間に日本語訳を読み上げましょう。

CDをかけ、テキストの訳の部分隠してポーズの間に訳を口で言ってみましょう。

CDをかけ、テキストを見ずに、ポーズの間に訳を口で言ってみましょう。

CDをかけ、テキストを見ずに、ポーズの間に英語をリピートしてみましょう。

#### 5. 全文ディクテーションにチャレンジしましょう



「音-文字-意味」が完全に一致したことを確認するために、全文を書き取ってみましょう。何回CDを止めてもかまいません。

**M:** ( ) ( ) , ( ) ( ) ( ) ( )  
( ) ( ) ?

**W:** ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) .  
( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ?

**M:** ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) . ( ) ( ) ( )  
( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) .

#### たくさん聞いてください

この UNIT 1 テキストは、100ページもありません。それでも、CDは2枚ご用意しています。みなさんに英語の音をたくさん聞いていただきたいからです。

(ちなみに CDは、UNIT 1 ①はここまでです。次の DAYからは UNIT 1 ②です)

# DAY 1 単語のアクセント

これまで、英語の音の特徴や変化を学んできました。今週は、センテンスを構成する単語の発音について、さまざまな特徴や変化を学びます。英文のリスニングには不可欠な要素なので、しっかり理解し練習してください。

## 単語の音の構成を知る

### ●音節

母音を含む1つの音の単位を**音節**といいます。

日本語は、五十音のすべての音（「ん」以外）が ①母音、あるいは ②子音 + 母音です。したがって、ひらがな 1文字が 1音節です。N「ん」も1音節に数えます。つまり、

### 単語の音節数 = ひらがな文字の数

になります。

空 = そ・ら (2音節) 机 = つ・く・え (3音節) 電報 = で・ん・ぼ・う (4音節)

これに対し、英語の単語には、母音と子音が混在します。

したがって、①母音、②子音 + 母音、③子音の3通りの音があります。子音は単独では音節になりません。子音は、いくつあっても音節には関係ありません。つまり、

### 単語の音節数 = 母音を含む音の数

になります。

例えば、Japan はカタカナで表記すると、「ジャ・パ・ン」と、3音節になります。英語では、Ja・pan と、2音節です。n は子音なので音節になりません。

また、音節は、あくまで発音上のことなので、つづりにある母音の文字が必ず音節になるとは限りません。

例えば、time という単語は何音節でしょうか。

語尾の e の文字は母音であっても発音しないので、[m] という子音で終わります。母音は [i] の1つしかありませんから、1音節です。「タ・イ・ム」と3音節で発音してはいけません。

次の単語で音節数の違いを確認してみましょう。

	英語 [音節数]	カタカナ英語 [音節数]
desk	de · sk [1]	デ・ス・ク [3]
station	s · ta · tio · n [2]	ス・テ-・シヨ-ン [4]
meeting	mee · ti · ng [2]	ミー・ティ-ン-グ [4]
telephone	te · le · pho · ne [3]	テ-レ-フォ-ン [4]
convenience	co · n · ve · ni · e · n · ce [4]	コン-ビ-ニ-エ-ン-ス [7]

色文字が、母音を含む音節です。辞書の音節の区切りとは異なりますが、ここではわかりやすくするために子音を別にして区切っています。

## ●アクセントのある音節

日本語と英語には、音節数の数え方に違いがあることがわかりました。この音節数の違いが、日本語と英語の発音を決定的に違うものになっているのです。

日本語では、「はっきり話す」というのは、すべての音節を明瞭に均等の強さで発音することを意味します。つまり、ひらがなで書かれた単語のすべての文字が同じ強さで発音されるのです。

それに対し、英語には、母音と子音が混在します。したがって、音の強弱が生じます。音節が1つならその音が、また、音節が2つ以上あるときは必ずどれか1つの音節が最も強く発音されるからです。一番強く発音される音節を、「アクセントのある音節」といいます。どの音節が最も強く発音されるか、音だけでわからないときは、辞書を引いてみましょう。//の印が付いている母音が最も強く発音されます。「強弱の波」をつけずにすべての音節を均等に同じ強さで発音する日本語式発音（＝カタカナ英語）との違いを、しっかり区別してください。



今度は、先ほどの単語を、アクセントを意識してCDを聞いてみましょう。

CDは「UNIT 1 ②」になります。CD 2-1 は、そのトラック1を表します。

色文字がアクセントのある音節です。

desk  
station  
meeting  
telephone  
convenience

同じ単語の発音が、正しい英語と日本語式発音（＝カタカナ英語）で大きく異なることが確認できましたね。繰り返しますが、英語の発音は、「強弱のメリハリ」が命です。「ネイティブは、アクセントのある音節だけで、単語を判断している」といっても過言ではありません。後述する語句、センテンスの発音にも、この大原則が徹底されるので、しっかり肝に銘じておいてください。

## ●アクセントのない音節

単語に音節がいくつあっても、アクセントのある音節は1つです。いわば「主役」なので、とりわけ強く、はっきりと発音されます。「アクセントのある音節」の聞き取りは、実はそれほど難しくはありません。大きく、はっきり聞こえるからです。

対照的に、アクセントのない音節は弱く、小さく発音されます。でも、その存在は重要です。「アクセントのある音節」を引き立たせ、「英語の音の特徴」である「強弱の波」を明確にする、という大切な役割を担っています。

ここで問題は、この「アクセントのない音節」です。「主役」の引き立て役なので、弱く、小さな音になります。それだけでも聞き取りづらい（だから聞かなくてもいいのですが）うえに、前後の音の影響で、つづりの文字とは関係なくいろいろに変化するのです。

例えば、アクセントのない音節の母音では、（つづりとは関係なく）「ア」「イ」「ウ」のうち、その単語の発音において楽な音が選ばれます。いつどのように変化するかについては、理屈で説明するとかえって混乱するので、ここでは避けます。今は、そういうものなのだ、とだけ理解しておいてください。

こうした現象が起こるのは、「アクセントのある音節」にエネルギーを使うために、その他の音節が手抜きになるからです。そのため、母音があいまいな音になるのです。しかも、一部の子音のように「聞こえなくなる」のではなく、なんとなく聞こえてしまう、しかもどの音なのか特定できないので厄介です。一番の解決策は、「どの音か特定したい」という気持ちを捨て、聞こえるままに真似てみることです。

以下で、少し多めの単語で練習して、「あいまい母音」を体感してください。

### アクセントのない音節のリスニング (1)

練習のために、特殊な記号「\*」を使います。\*は「ア」「イ」「ウ」のどれかよくわからない「あいまい母音」。例えば f\*は、「f + a=ファ」ではなく、「f + あいまい母音」となります。



CDで確認してみましょう。色文字があいまい母音になります。

<b>about</b>	*バウ(ト)
<b>around</b>	*ラウン(ド)
<b>different</b>	ディ <b>f</b> *r*(ン)(ト)
<b>surprise</b>	s*プライズ
<b>condition</b>	k*ンディシ*ン
<b>delicious</b>	d*リシャス
<b>holiday</b>	ハ <b>l</b> *デイ



CDを真似て言ってみましょう。

## アクセントのない音節のリスニング (2)

日本語に、「非」「不」などのように単語の頭に付けて反対の意味を表す接頭辞があります。英語にも、同様の接頭辞があります。形容詞に付けて「反対」の意味を表す代表的なものが、un- と in- です。どちらも母音で始まりますが、アクセントがなく弱い発音になります。

**接頭辞 un-** [語尾が子音の単語に続くときと連結で、冠詞の an と聞き違いやすくなるので注意してください]



色文字の音に注意して CD を聞きましょう。

### able/**un**able

Tim is able to come. 「Timは来られます」

Tim is **un**able to come. 「Timは来られません」

### acceptable/**un**acceptable

Your advice is acceptable. 「あなたのアドバイスは受け入れられます」

Your advice is **un**acceptable. 「あなたのアドバイスは受け入れられません」

**接頭辞 in-** [発音しやすいように、p で始まる単語は im- に、l で始まる単語は il- に変わります]



色文字の音に注意して CD を聞きましょう。

### appropriate/**in**appropriate

His comment was appropriate. 「彼のコメントは適切だった」

His comment was **in**appropriate. 「彼のコメントは不適切だった」

### possible/**im**possible

I think it's possible. 「それは可能だと思います」

I think it's **im**possible. 「それは不可能だと思います」

### legal/**il**legal

Parking here is legal. 「ここに駐車するのは合法です」

Parking here is **il**legal. 「ここに駐車するのは違法です」

## ▶ ..... Extra

「今さら単語の発音練習なんて」などと言わず、アクセントのある音節とない音節のメリハリを思い切りつけて発音練習をしてみましょう。ネイティブは個々の発音にはそれほどこだわらず、この強弱のメリハリを頼りに単語を聞き取っています。こうした英語の音節の特徴をつかんだ発音練習をすることが、文全体が「強弱のリズム」で話される英語のリスニングを進歩させるカギになるのです。




## DAY 2 英語の強弱（1）

### 音の強弱を知る

#### ●強弱の波


音節の扱いの違いで、英語と日本語では単語の発音方法に大きな違いがあることがわかりました。英語の単語では、発音に「強弱のメリハリ」をつけることが重要です。この「強弱のメリハリ」は、センテンスを話すときも、「単語の強弱の波」となって現れます。

リスニングのコツは、やみくもにすべての単語を聞き取ろうとするのではなく、「強の波」にくる単語を捉え、それをつなげて大筋の意味を（推測も交えて）把握することです。

 CDで次の語句を聞いてください。

a **glass of water**  
 a **cup of tea**  
 in a **couple of days**  
**once in a while**  
 as a **matter of fact**  
**believe it or not**

これだけの短い語句でも「強弱のメリハリ」がはっきり現れていますね。ですから、1つ1つの単語を均等の強さで発音して話される日本語と同じ発想で、英語を単語単位で聞き取ろうとしても、不可能なのです。

 CDを真似て言ってみましょう。しっかりメリハリをつけてください。



## ●単語の強弱とは？

では、「強弱のメリハリ」は、どのようにつけられるのでしょうか。

英文を構成する単語は、品詞により、**強い単語**と**弱い単語**に分けられます。

**強い単語**とは、「文の意味を伝えるために強く、はっきりと発音される単語」、**弱い単語**とは、「文の構造上必要だが、意味を伝える上ではそれほど重要でないため、弱く、あいまいに発音される単語」です。単純に単語を順番に強弱をつけて発音しているわけではありません。

強い単語は「内容語」、弱い単語は「機能語」と呼ばれます。

**内容語**とは、その名の通り、文の内容（意味）をつかむのに必要な単語です。以下の品詞が内容語になります。

名 詞	人・物・場所などの名前
動 詞	動作・状態などを表す
形 容 詞	状態を表したり、名詞を修飾する
副 詞	形容詞・動詞・他の副詞を修飾する
疑 問 詞	わからない部分を尋ねる

これらの単語は、音を崩さずはっきりと発音されるので、比較的聞き取りやすいのです。

**機能語**とは、文を構成するために必要な単語です。「意味」ではなく、文を完成形にするために機能する単語です。以下の品詞が機能語になります。

冠 詞	a, an, the
助 動 詞	動詞の前に置かれ、文字通り動詞を補助する
前 置 詞	名詞の前に置かれ、その名詞とのさまざまな関連を表す
接 続 詞	2つの文や語句を結ぶ
関係代名詞	名詞の後ろに置かれ、続く文で名詞を修飾する
代 名 詞	名詞の繰り返しを避けるために代用される

これらの単語は、弱く発音されたり、音がさまざまに変化しながら、内容語をスムーズにつなぐ役割を果たします。

文字として書かれた状態ではどちらも対等ですが、音声となると「内容語」と「機能語」の扱いには雲泥の差があるのです。

## 内容語を聞き取る

### ● 「強い単語」のリスニング

「リスニングができない」というのは、実は「聞き方」に問題があったのです。すべての単語を聞き取ろうとしていませんか？ その必要はありません。

全部聞かずに、どうして話された内容を理解できるのでしょうか？  
実は、はっきり話される(=よく聞こえる)内容語を追いかけて意味をつかめばいいのです。リスニングで大事なのは、内容語をしっかりキャッチして、文全体の意味を把握することです。そうです、日本語では皆さんが普通に行っていることなのです。

次の日本語を見てください。

「重要な連絡があるので、明日の午前10時にオフィスに来てください」。

この情報を理解するのに必要な語句は、「重要な連絡」「明日」「午前10時」「オフィス」「来て」です。英語のリスニングにおいても、同様のことがいえるのです。

英語に訳すと

**I have something important to tell you, so please come to the office at 10:00 a.m. tomorrow.**

となります。色文字(内容語)を次のように並べただけで、文の趣旨はわかりますね。

**have, something, important, tell, come, office, 10:00 a.m., tomorrow**

「全部聞き取れなければ、完全にはわからない」という「完璧主義」が、リスニングでは大きな障害となっているのです。

「それでは、完全にはわからないのでは？」という気持ちはよく理解できます。でも、完全さを求めてすべてを失う(=まったく理解できない)より、最初は、「少しだけど、わかったぞ」という喜びを大切にしましょう。いずれは「完全に」わかるようになるのですから。



では、「内容語」を聞き取れると、センテンス全体の何パーセントが聞き取れることになるのか、実際の英文で確かめてみましょう。

**CD**  
2-6 次の文章を CDで聞いてください。

**Now I'd like to draw your attention to the screen. The first slide shows the overall site looking north. So let me quickly flip through these. There is the view looking south. Here we have it from the west. The east. Finally, an overhead view.**

単語数は全部で45語。内容語は24語で、6割弱しかありません。その6割が理解できると、次のようなメッセージが浮かび上がってきます。

ひきつけたい、注目、スクリーン。最初のスライド、示す、全景、北向き。～させる、急いで、入れ替える。景色、南側に面した。これは、ある、西向き。東向き。最後に、全景。

単語数では6割程度でも、内容としては約8割近くをカバーしていることがわかります。

続いて、会話文です。

**CD**  
2-7 次の会話を CDで聞いてみましょう。

**A: That smells delicious. Is that chili?**

**B: Yes, it is, but keep your hands off. It has to simmer another 20 minutes.**

**A: Come on, give me a little taste. I'm starving.**

単語数は全部で30語。「強い単語」＝「内容語」は17語。5割強を占めています。その5割が理解できると、次のような会話が浮かび上がってきます。

A: それ、いいにおい。チリ？

B: そう。手を出さないで。煮込まなきゃ、20分間。

A: お願～い、ちょっと味見、させて。腹ペコ。

単語数では5割でも、会話の内容は8割以上をカバーしていることがわかります。

上の2つの例から、「内容語」は、全体の5～6割の単語数で、文章全体の8割の意味を支えている、ということがわかります。ですから、「聞き取ろう！ と集中すべき単語は、半分でもいい！」と結論づけられます。

そうです！ これまでは、「全部聞こえるようになるう」としていたので、聞こえなかったのです。「半分は聞こえるようになるう！」と、発想と習慣を変えれば、なんと！「8割」を聞き取れるようになるのです！

## DAY 3 英語の強弱 (2)

### 弱音化に慣れる

#### ● 「弱い単語」のリスニング

DAY 2 で、強く発音される内容語をしっかり追いかければ、英文のおよその意味をつかめることがわかりました。では、弱く発音される機能語は不要なのでしょうか？

単語の発音には、2通りあります。1つは、「**強形**」といわれるもので、いわゆる「本来の単語の発音」といわれるものです。内容語は、常にこの「強形」で発音されます。一方で、「**弱形**」と呼ばれる、小さく、弱い発音があります。音節の音が弱まって（弱音化）、つづりとは関係なくあいまいな音になります。機能語は通常は弱形で発音されます。

内容語と機能語は、センテンスの意味を伝えるためのいわば「主役」と「脇役」のような関係です。大きく、はっきり発音される内容語は「意味を伝える」という目立つ存在です。一方、機能語は「脇役」なので、小さく、あいまいに発音される、という宿命を背負っています。

リスニングの方法を知らないと、聞こえにくい機能語までが気になり、つい追いかけてしまいうちに、肝心の内容語を聞き漏らしたり、話の流れについていけなくなってしまうのです。始めのうちは、機能語は聞こえなくてかまいません。あえて聞こうとせず、内容語に神経を集中させましょう。強い内容語をつなげて聞き取る習慣が身についてくると、弱い機能語が見えてきます。

「弱形」発音になる機能語は、代名詞、前置詞、接続詞など数は限られていますが、頻繁に登場するので、これらの弱い音を覚えておくと、英語の強弱が捉えやすくなります。人称代名詞から見てみましょう。

#### 人称代名詞の弱形

人 称 代 名 詞		
主 格	所有格	目的格
I	my	me
you	your	you
he	his	him
she	her	her
they	their	them

## you – your – you の弱形

you の強形は「ユー」ですが、弱形では「ヤ」になります。

### CD 2-8 Where are **you** going?

ヤ

your の強形は「ユアー」ですが、弱形では「ヨー」になります。

### CD 2-9 What's **your** name?

ヨー

短縮 + 同化

## he – his – him の弱形

he の強形は「ヒー」ですが、弱形では [h] が消滅し「イ」になります。

### CD 2-10 Where is **he**?

イ

[h] の消滅 + 連結

his の強形は「ヒズ」ですが、弱形では [h] が消滅し「イズ」になります。

### CD 2-11 When is **his** birthday?

イズ

[h] の消滅 + 連結

him の強形は「ヒム」ですが、弱形では [h] が消滅し「イム」になります。

### CD 2-12 I met **him** yesterday.

イム

/t/ の「ラ行音」化 + [h] の消滅 + 連結

## her の弱形

her の強形は「ハー」ですが、弱形では [h] が消滅し「アー」になります。

### CD 2-13 Give **her** my regards.

アー

[h] の消滅 + 連結

## they – their – them の弱形

they の強形は「ゼイ」ですが、弱形では [th] が消滅し「エイ」になります。

CD  
2-14 What did **they** say?

エイ  
↑  
[th] の消滅 + 連結

their の強形は「ゼア」ですが、弱形では [th] が消滅し「エア」になります。

CD  
2-15 That's **their** opinion.

エア  
↑  
[th] の消滅 + 連結

them の強形は「ゼム」ですが、弱形では [th] が消滅し「エム」になります。

CD  
2-16 Tell **them** I'm fine.

エム  
↑  
[th] の消滅 + 連結

### 前置詞の弱形

特に弱形を注意したい前置詞は、to、of、for の3つです。

### to の弱形

to の強形は「トゥー」ですが、弱形では「トア」になります。

CD  
2-17 Give it **to** me.

トア  
↑  
it の [t] の消滅

### of の弱形

of の強形は「オヴ」ですが、弱形では「ア(フ)」になります。

CD  
2-18 That's a piece **of** cake.

ア(フ)  
↑  
連結

## for の弱形

for の強形は「フォー」ですが、弱形では「ファ」になります。



What can I do **for** Bob?  
ファ

### 接続詞の弱形

## and の弱形

and は、強形でも「アン (ド)」のように語尾の /d/ は発音せず、「ア」を強く長めに発音します。弱形では「\*ン」になります。「\*」は、「ア」「イ」「ウ」のどれだかわからないあいまい母音の記号でしたね。p. 47 参照



Come **and** see me.

└─┬─┘ m\*ン

↑ 連結 + [d] の消滅

## as の弱形

as の強形は「アズ」ですが、弱形では「\*ズ」になります。



Do **as** you like.  
\*ズ

## or の弱形

or を強形「オア」と発音すると、文脈によっては「さもないと……」という強い表現になるので、普通は弱音化して「オ」のようなあいまいな音になります。



Take **it or** leave it.

└─┬─┘ オ

↑ /t/ の「ラ行音」化 + 連結



## DAY 4 リズムとイントネーション

## 強弱をリズムでとらえる

## ●英語のリズム

DAY 1で、単語にはアクセントがあることを学びました。アクセントがあることで、単語の発音に「強弱のメリハリ」が付き、それが英語の発音の特徴になることがわかりました。

そして DAY 2 では、よく聞こえる「内容語」に意識を集中させることで、英文を聞いて意味を捉える手がかりをつかみました。

それでも、滑らかに話される英文を聞いていると、どうも「内容語」と「機能語」による「強弱のメリハリ」だけでは説明のつかない、別の「リズム」があるようです。

テレビでよく流れているので耳にした人も多いと思いますが、ある自動車メーカーの CM に、「ドライブユアドリームズ」というコピーがあります。プロのナレーターの見事な日本語(?)で、我われの耳にはよくわかりますが、あれを、Drive your dreams. という英語だと思って聞いているネイティブはいないはずで。

なぜでしょう？

それは、英語は、「アクセントのある音節」を波の頂点とした、「強弱のリズム」で話される言語だからです。

これまで学んできた、単語の中や単語間で起こるさまざまな音の変化の現象も、実はすべて「強弱のリズム」を保つための「必然性」に他なりません。こうした「英語の音の特徴」は、始めのうちは、「なんて面倒くさい」と感じるかもしれません。しかし、英語は「センテンス全体」あるいは「意味の固まり」をユニットとして、一息で話されます。そのために、スムーズに音がつながるように、いろいろな音変化の現象が現れるのです。ですから、1つ1つの単語を均等の強さで発音して話される日本語と同じ発想で、英語を単語単位で聞き取ろうとしても、不可能なのです。

強弱のリズムを失った英語は、もはや英語ではなくなってしまう、音から意味をつかむのは不可能になります。逆にいえば、この「英語のリズム」をきちんと理解することで、リスニング力は飛躍的に伸びるのです。

リスニング学習の仕上げに、「英語のリズム」をつかむ練習をしましょう。

- ①下の英文から「内容語」を見つけます。
- ②各「内容語」のアクセントのある音節に上線を引きます。

1. Nice to meet you.
2. I'd like a glass of water.
3. I'll wait for you in front of the building.
4. The package will come in a couple of days.
5. What time did you get up this morning?

下のようになりましたか？ 色文字が内容語、上線がアクセントのある音節です。

1. **Nice** to **meet** you.
2. I'd **like** a **glass** of **water**.
3. I'll **wait** for you in **front** of the **building**.
4. The **package** will **come** in a **couple** of **days**.
5. **What** **time** did you **get** **up** this **morning**?



③「強弱の波」を意識してCDを聞いてみましょう。

Nice to meet you.



I'd like a glass of water.



I'll wait for you in front of the building.



The package will come in a couple of days.



What time did you get up this morning?

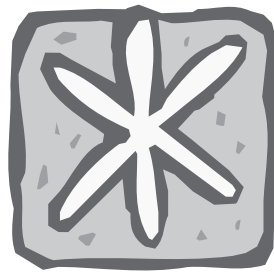




④今度は、自分で「英語のリズム」を作ってみましょう。CDの後について言ってください。

Week 1 で学んださまざまな音の変化の現象も思い出しながら、大きな●のところに「波の頂点」がくるように発音してみましょう。

うまくリズムがつかめなかったら、大きな●のところで手を打ちながら言ってみましょう。間隔をほぼ均等にし、そこに「アクセントのある音節」がくるように練習してください。



### ▶まだ「音読」は出てこないの?..... Column

リスニングの練習として「音読」が定番となっています。音読がリスニングに効果的なことは、脳科学的にも証明されており、異論をはさむ余地はありません。

ただし、本講座がここまで「音読」を練習に採り入れてこなかったのには理由があります。英語の音の特徴や発音方法を知らないままに自己流で真似しても、うまくできず、なかなか本物の音に近づかないために、リスニングの力がつく前に嫌になってしまう。さらには、悪い癖がついてしまって、逆効果になってしまう恐れがあるからです。「正確に音読できること」は、その英文をリスニングできることの証になるものです。つまり、「リスニング力養成」の最終段階が音読なのです。それなのに、大半の音読指導書は、「CDを聞きながら、とにかくしっかりネイティブの真似をする」というものです。そんな高度なことがいきなりできるわけではないのに、「できないのは自分の努力が足りない」と思って一生懸命頑張っている学習者が気の毒でなりません。

そのために、本講座ではかなりていねいに英語の音の特徴や発音方法（リスニング対策であるにもかかわらず）を練習してきました。ここまでの知識と実践練習の成果を発揮して、思い切り「音読」をして、リスニング力の向上を目指してください。

## ●イントネーション

「英語のリズム」と併せて、リスニング力に影響を及ぼすのが**イントネーション**です。ここでは深入りせずに、基本的なことだけを確認しておきましょう。

### イントネーションとは？

ここでは、文を言い終わるときの口調（文尾を上げるか下げるか）とだけ覚えておきましょう。

#### 1. 文尾を下げるイントネーション

文の最後を下げて口調にすることで、話が完結したことを示します。書かれた英文では、ピリオドがあるのでそれがわかります。いわゆる、「平叙文」です。また、疑問文でも、「WH疑問文」と呼ばれる、疑問詞で始まる文も文尾が下がります。「尋ねたい部分を疑問詞で置き換える」ことで、自分の発言が完結したからです。

センテンスの最後にくる内容語の「アクセントのある音節」を他の内容語の「アクセントのある音節」より一段強く発音し、ステレオの音量つまみを一気に絞るように、ストンと力を抜きます。



CDを聞き、次のセンテンスで確認しましょう。

**He's in charge of the project.**                   【平叙文・肯定】  
**He's not in charge of the project.**       【平叙文・否定】  
**Who's in charge of the project?**       【WH 疑問文】

#### 2. 文尾を上げるイントネーション

文の最後が上げ口調だと、話が完結していないことを示し、相手は次の発言を待っています。それを利用したのが、Yes/No の答えを求める疑問文です。上げ調子で投げかけた疑問に相手が下げ口調の平叙文で答えて話が完結する、というわけです。

センテンスの最後にくる内容語の「アクセントのある音節」を他の内容語の「アクセントのある音節」より一段強く発音するところまでは、下降調と同じですが、最後をストンと落とさず、そのままの高さを維持します。



CDを聞き、次のセンテンスで確認しましょう。

**Is he in charge of the project?**                   【Yes/No 疑問文】  
**Do you know who's in charge of the project?**   【Yes/No 疑問文】

## DAY 5 ユニット・リスニング

### 英語のままで理解する

#### ●音を意味にする

ここまで、英語の音を認識し、「意味のある音」として捉えるための練習を中心に行ってきました。リスニング練習の総仕上げとして、「聞こえた英文」をそのまま理解する、つまり

### 音 = 意味

という状態を作ります。

リスニングの本来の目的は、聞いた英文をそのまま理解することです。

これまでの英語学習は、英文全体をいったん日本語に訳し、その日本語を介して意味内容を理解する、というものでした。そのため、

- 一部わからない単語があると、完全な日本語に訳せない
- 英語と語順の異なる日本語に直している間に、文構造がわからなくなってしまう
- わかっても理解までに時間がかかりすぎる

という問題がありました。

これらは、後戻りのきかないリスニングにおいては、致命的です。英語は、日本語を経由しなくても理解できるのです。その証拠に、ネイティブは日本語がわからなくても英語を理解できます。「何をバカなことを言っているんだ」と思うかもしれませんが、「英語を理解すること = 日本語に訳せること」という人がたくさんいます。

日本人なんだから、英語だって、日本語を介さなければわからない？ いえ、あなたが日本人でも、韓国人でも、インド人でも、そんなことは関係ありません。英語は、「英語のままで理解する」ものなのです。

とはいっても、これまでの考え方をいきなり切り替えるのは難しいはず。そこで、得意の日本語を、「訳す」ためでなく、「英語のままで理解」するためにうまく活用するのです。ネイティブは、幼い頃から毎日毎日浴びるように英語を耳にし、また自ら発声することで、これらの音を「意味のある音」として定着させています。我われノンネイティブがリスニング力を養成するためには、このプロセスを擬似的に作る必要があります。

## ユニットで英文の内容を把握する

### ●従来の方法

まず、従来のやり方でリスニングしてみましょう。

次の手順で英文の内容を理解してみてください。

CD  
2-26

① CDの英文を聞く



② 日本語に訳す



③ 内容を理解する

この英文は Mother Goose の有名な一節なので、「あ、知っている。聞いたことがある」という人もいると思いますが、

**This is the house that Jack built.** 「これは Jackの建てた家です」。

ですね？ これくらいなら何とかかりますよね。

では、次の文はどうでしょう？ 同じ手順でリスニングしてみましょう。

CD  
2-27

① CDの英文を聞く



② 日本語に訳す



③ 内容を理解する

いかがでした？ 今度は、きっと途中でわけがわからなくなったかもしれませんね。

**This is the cat that killed the rat that ate the malt that lay in the house that Jack built.** 「これは Jackが建てた家に置かれたモルトを食べたねずみを殺した猫です」。

この英文の核は、This is the cat 「これが、(その) 猫だ」で、that killed the rat 以下は、順々に前の名詞を修飾しているにすぎません。英文と日本語訳のそれぞれ色文字部分が対応しているのですが、日本語ではずいぶんと離れていることがわかります。

これまでの練習で英語の音を捉えられるようになっても、こんなに長い英文を最後まで聞いて、一度で覚えて、しかも語順のまったく違う日本語に並べ替え、それから内容を理解することができますか？ 仮にできたとしても、大変なエネルギーを使うので、スタミナ切れして長続きはしません。時間もかかるので、リスニングでは置いていかれます。

## ●ユニット・リスニング

そこで、ぜひ身につけてほしいのが、「ユニット・リスニング」という方法です。「ユニット」とは、英文を英語の語順で理解するために、便宜的に意味の固まりごとに区切ったものです。

CD  
2-28

「ユニット単位」で英文の意味を確認しましょう。  
下の英文と訳を用いて、以下の手順を行ってください。

- ① 英文が1行ずつ読まれます。ポーズの間に、日本語訳を読み上げましょう。
- ② ポーズの間に、日本語訳をテキストを見ずに言いましょ。
- ③ ポーズの間に、英語も日本語も頭に浮かべずに、状況をイメージしましょう。

<b>This is the cat</b>	これがその猫です
<b>that killed the rat</b>	ねずみを殺した
<b>that ate the malt</b>	モルトを食べた
<b>that lay in the house</b>	家に置かれた
<b>that Jack built.</b>	Jackが建てた。

CD  
2-27

では、通して聞いてみましょう。CDを聞いて文全体の内容がイメージできるか確認してください。

日本語に訳さずに、英文を聞きながらそのまま内容がイメージできましたね。これが、「英語を英語のまま理解する」ということです。慣れてくると、リスニングが楽になりスタミナ切れもしなくなるので、長文のリスニングにもついていけるようになります。

また、強制的に英語の語順で理解していく習慣がつくので、リーディングのスピードアップにもつながります。いわゆる「英語回路」が頭の中に出来あがるのです。

## ●ユニットの作り方

「ユニット」という考え方は、実は方便です。ネイティブは実際にはこんな区切りはしません。我われが、日本語を細切れにして理解しないのと同じです。でも、英語の構文にネイティブほどなじんでいない我われには、単語単位ではなく、英語を意味の固まりに小分けにして理解する、というステップを踏むことで、英語の語順で頭から順番に意味を捉えていく習慣を定着させるのです。

ユニットの区切り方に、決まったルールはありません。要するに、自分のレベルに応じて、一目で意味がつかめる単語の固まりに切れればいいのです。頭から英語の語順で理解していく習慣が定着すれば不要になるのが、ユニットの運命です。

ユニット・リスニングは、上記の手順で行いますが、ユニットごとの意味のイメージができたら、最後の仕上げに、センテンスを通して聞き、「英語のリズム」で話された状態でセンテンス全体の意味がイメージできるかを確認しましょう。

次の英文で「ユニット・リスニング」を練習しましょう。

**Attention, shoppers. The store will close in fifteen minutes. Please finish your shopping and take your purchases to the checkout counter. The store will open tomorrow morning at ten o'clock. Thank you for shopping at Jefferson's.**



- ① 英文が1行ずつ読まれます。ポーズの間に、日本語訳を読み上げましょう。
- ② ポーズの間に、日本語訳をテキストを見ずに言いましょう。
- ③ ポーズの間に、英語も日本語も頭に浮かべずに、状況をイメージしましょう。

<b>Attention, shoppers.</b>	お買い物中の皆様。
<b>The store will close in fifteen minutes.</b>	当店は閉店します あと15分で。
<b>Please finish your shopping and take your purchases to the checkout counter.</b>	お買い物をお済ませください そして、お買い上げの品をお持ちください レジまで。
<b>The store will open tomorrow morning at ten o'clock.</b>	当店は開店します 明日の朝10時に。
<b>Thank you for shopping at Jefferson's.</b>	ありがとうございます Jefferson'sでお買い物いただき。



「英語のリズム」「強弱の波」など、これまでに学んだ発音方法をできるだけ意識し、CD を真似て言ってみましょう。

**Attention, shoppers.  
The store will close in fifteen minutes.  
Please finish your shopping and take your purchases to the checkout counter.  
The store will open tomorrow morning at ten o'clock.  
Thank you for shopping at Jefferson's.**



最後に、もう一度英文全体を聞き、最初の時との聞こえ方の違いを確認しましょう。




## DAY 1 音から意味へ

### ●アクセントのない音節の発音

Week 3 で、母音を含む音の単位を「音節」と呼ぶことを学びました。音節のなかで、特に弱く発音される「あいまい音」の聞き取りをもう少し練習しましょう。

#### /t/ と /n/ にはさまれた音節の発音


tain, ton, ten, tan, tionなどのつづりで /t/ と /n/ の間の母音は、アクセントがない場合は、ほとんど聞こえなくなります。

 **CD 2-31** 色文字の発音に気をつけて CD を聞きましょう。

<b>certain</b>	I'm <b>cert</b> ain that it will rain today.
<b>cotton</b>	This shirt is made of <b>cott</b> on.
<b>curtain</b>	I like the <b>curt</b> ain on that window.
<b>important</b>	I have something <b>import</b> ant to tell you.
<b>station</b>	How long does it take to the <b>stat</b> ion?

#### 訳

今日はきっと雨でしょう。  
このシャツは綿製です。  
あの窓のカーテン、いいですね。  
大切なお話があります。  
駅までどのくらいかかりますか？

 **CD 2-32** CD を聞き、( ) を埋めてください。

1. That ( ) is the highest in the country.
2. I lost a ( ) from my shirt.
3. The book is ( ) in English.
4. Don't drink the milk out of the ( ).
5. What's the ( )?

#### 正解と訳

1. (mountain) あの山は、この国で一番高い。
2. (button) シャツのボタンが取れました。
3. (written) この本は、英語で書かれています。
4. (carton) 牛乳パックから直接飲まないで。
5. (situation) 状況はどうですか？

## ●イントネーション

イントネーションに注意して、CDを聞きましょう。

CD  
2-33

平叙文 [文尾がストンと下げ調子になります]

**I found it on the Internet.**  
**You're wearing a nice sweater.**  
**I'll catch you later.**  
**We should go now.**  
**He called me last night.**

訳

それをインターネットで見つけました。  
素敵なセーターを着ていますね。  
また後で。  
もう出かけなくてはなりません。  
彼から昨晚電話がありました。

CD  
2-34

Yes/No 疑問文 [文尾が上げ調子になります]

**Is Mary here?**  
**Are you thirsty?**  
**Are you here on vacation?**  
**Is he your boss?**  
**Was the movie interesting?**

訳

Maryはいますか？  
のどは渴いていますか？  
こちらへは休暇でおいでですか？  
彼はあなたの上司ですか？  
映画は面白かったですか？

CD  
2-35

WH 疑問文 [文尾がストンと下げ調子になります]

**Where is she?**  
**Why are you so tired?**  
**What's going on?**  
**How did the meeting go?**  
**When do you need it?**

訳

彼女はどこですか？  
なぜそんなに疲れているのですか？  
どうしたのですか？  
会議はいかがでしたか？  
いつそれが必要ですか？

文尾を上げるイントネーションは、文を完結させずに相手の応答を求める疑問文に使われますが、会話では平叙文の文尾を上げて疑問文にするイントネーションがあります。

次の文のイントネーションの違いを聞き比べてください。



**You're not ready yet.**

- ①あなたはまだ準備ができていません。 ②あなたはまだ準備ができていないのですか？



**She doesn't like sweets.**

- ①彼女は甘い物が好きではありません。 ②彼女は甘い物が好きではないのですか？



**We're lost.**

- ①道に迷いました。 ②道に迷ったのですか？



**He knows the answer.**

- ①彼は答えを知っています。 ②彼は答えを知っているのですか？



**Brian has three children.**

- ①Brianは子供が3人います。 ②Brianは子供が3人いるのですか？

②のイントネーションは、純粋に事実を確認する疑問文と、それが事実であることを知った驚きを表す意味合いで使われます。

## ●付加疑問文のイントネーション

付加疑問文にも、2種類のイントネーションがあります。

- ①文尾を上げる→事実を確認する疑問文。  
②文尾を下げる→念を押ししたり、相手の同意を求める。



**He knows the answer, doesn't he?**

- ①彼は答えを知っていますか？ ②彼は答えを知ってますよね？



**We're lost, aren't we?**

- ①道に迷いましたか？ ②道に迷いましたね？



**She doesn't like sweets, does she?**

- ①彼女は甘い物が好きではないのですか？ ②彼女は甘い物が好きではないですよ？

## ●内容語をとらえるリスニング

次の英文で、内容語だけを追いかけて、大意をつかむ練習をしてみましょう。  
まずは、下のスクリプトの内容語を○で囲んでください。

**Attention, all staff members. The fire drill will take place at nine A.M. today. Staff are requested to file out of the building when the alarm rings. Do not use the elevators to exit the building. The assembly point will be Parking Lot C. Thank you for your cooperation.**

次に、○で囲んだ単語だけを順番に下に書いてください。

---

---

---

スクリプトの概要を、日本語で書いてみましょう。

---

---

---



内容語である色文字の単語だけを意識して、スクリプトを聞いてみましょう。

**Attention, all staff members. The fire drill will take place at nine A.M. today. Staff are requested to file out of the building when the alarm rings. Do not use the elevators to exit the building. The assembly point will be Parking Lot C. Thank you for your cooperation.**

### 訳

全従業員にお知らせします。本日午前9時に避難訓練を行います。非常ベルが鳴ったら、従業員は列になってビルの外に出てください。ビルの退出には、エレベーターを使用しないこと。集合場所は、C 駐車場です。ご協力お願いします。

## DAY 2 強弱のリズム

### ●練習 1

**CD** 2-45 テキストを見ないで CD を聞き、英文には強弱のリズムがあることを感じてください。  
 ( ) は、強く、ハッキリと読まれる語句です。書き取ってみましょう。  
 CD は何度聞いてもかまいません。

A: ( ) will your new ( ) begin?

B: In a ( ) of ( ).

**正解** When, job, couple, days

●音を確認しましょう

**CD** 2-45 英文を目で追ってください。色文字の音変化に注意しながら、CD を聞きましょう。  
 センテンス毎に CD を止め、解説を参考に音読してください。

! 自然な発音だとこんな風に聞こえます

**A: When will your new job begin?**

will your は同化で、「ウィリユヨ」のように。job begin は job の [b] が消滅して、「ジョ(ブ)ビギヌ」のように。When/new/job/begin は内容語なのでハッキリ聞こえます。

**B: In a couple of days.**

In a は連結して、「イナ」のように。couple of も連結で、「カブラ」のように。couple と days は内容語なのでハッキリ聞こえます。

●強弱のリズムを確認しましょう。

**CD** 2-45 **When will your new job begin?**

「ウェンウィリユヨニュージョ(ブ)ビギヌ」  
 カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

**In a couple of days.**

「イナカブラデイズ」  
 カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

●意味を確認しましょう

CD  
2-46

下の英文で以下の手順を行ってください。

- ① CDに合わせて英文を目で追い、1行ごとのポーズの間に訳を見て意味を確認する
- ② テキストを見ずに CDを聞き、ポーズの間に意味を思い浮かべる
- ③ テキストを見ずに CDを聞き、ポーズの間に英文をリピートする
- ④ 自分の声を重ねて音読し、CD とピッタリ重なるまで繰り返す

**When will your new job begin?** 君の新しい仕事はいつ始まるの？  
**In a couple of days.** 2日後からです。

## ●練習 2

CD  
2-47

テキストを見ないで CDを聞き、強弱のリズムがあることを感じてください。意味は気にせず、強弱のリズムのみに集中してください。

( ) は、強く、ハッキリと読まれる語句です。書き取ってみましょう。  
CDは何度聞いてもかまいません。

**A: ( ) did you get ( ) last night?**

**B: I took the ( ).**

正解 How, home, bus

●音を確認しましょう

CD  
2-47

英文を目で追ってください。色文字の音変化に注意しながら、CDを聞きましょう。  
センテンス毎に CDを止め、解説を参考に音読してください。

! 自然な発音だとこんな風に聞こえます

**A: How did you get home last night?**

did you は同化で、「ディジュ」のように。get home は home の [h] の消滅、get と連結、/t/ の「ラ行音」化などで、「ゲロウム」のように。last night は last の [t] と night の [t] が消滅し、「ラス(ト)ナイ(ト)」のように。

**B: I took the bus.**

took は、「トゥッ(ク)」のように「ク」を飲み込み、the は弱く「ダ」のように。

●強弱のリズムを確認しましょう



### A: How did you get home last night?

「ハウディジュゲロウムラスナイ(ト)」  
カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### B: I took the bus.

「アイトゥツ(ク)ダバス」  
カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

●意味を確認しましょう



下の英文で以下の手順を行ってください。

- ① CDに合わせて英文を目で追い、1行ごとのポーズの間に訳を見て意味を確認する
- ② テキストを見ずに CDを聞き、ポーズの間に意味を思い浮かべる
- ③ テキストを見ずに CDを聞き、ポーズの間に英文をリピートする
- ④ 自分の声を重ねて音読し、CDとピッタリ重なるまで繰り返す

**How did you get home last night?** 昨夜はどのように帰宅しましたか。  
**I took the bus.** バスに乗りました。

## ●練習 3



テキストを見ないで CDを聞き、強弱のリズムがあることを感じてください。意味は気にせず、強弱のリズムのみに集中してください。

( ) は、強く、ハッキリと読まれる語句です。書き取ってみましょう。  
CD は何度聞いてもかまいません。

**A: Is it all ( ) if I ( ) in here?**

**B: Sorry, this is a ( ) area.**

正 解 right, smoke, non-smoking





## DAY 3 意味を捉えるリスニング演習 (1)

テキストを見ないでCDを聞き、英文には強弱のリズムがあることを感じてください。意味はわからなくても気にせず、強弱のリズムのみに集中してください。



( ) は、強く、ハッキリと読まれる語句です。書き取ってみましょう。書き取れるまで、CDを何度繰り返し聞いてもかまいません。

**W:** Is that one of ( ) new TV-cast ( )?

**M:** Yes, but I'm ( ) watching ( ).

It's a ( ) I downloaded.

**W:** Wow, you can ( ) videos, too.

That's ( )!

**正解** those, phones, not, TV, video, download, wild

●音を確認しましょう。



英文を目で追ってください。色文字の音変化に注意しながら、CDを聞きましょう。

**W:** Is that one of those new TV-cast phones?

**M:** Yes, but I'm not watching TV. It's a video I downloaded.

**W:** Wow, you can download videos, too. That's wild!



- 音の変化を確認しましょう。

CD  
2-51

センテンス毎に CD を止め、解説を参考に音読してください。

! 自然な発音だとこんな風に聞こえます

**W: Is that one of those new TV-cast phones?**

- ①                      ②                      ③

- ① Is that は、「イザツ(ト)」のように。
- ② one of those は、「ワナゾウズ」のように。
- ③ TV-cast は、「ティーヴィーキャス(ト)」のように。

**M: Yes, but I'm not watching TV. It's a video I downloaded.**

- ①                      ②                      ③                      ④

- ① but I'm は、「バライム」のように。
- ② not は、はっきりと強く「ナアー(ト)」のように。
- ③ It's a は、「イツァ」のように。
- ④ downloaded は、「ダウンロウデッ(ド)」のように。

**W: Wow, you can download videos, too. That's wild.**

- ①                      ②

- ① can は強く「キャン」と読まず、「クン」と弱めに。
- ② download の最後の d はほとんど聞えない。

CD  
2-51

CD を聞いて、解説のように変化しているかを確認してください。  
センテンス毎に CD を止め、解説を参考に言ってみてください。



- 音の強弱を復習しましょう



### W: Is that one of those new TV-cast phones?

「イザツ(ト)ワナゾウズニユウティーヴィーキャス(ト)フォウンズ」  
 ・ Yes/No 疑問文なので、最後の「フォウンズ」を強く、上げ調子で読む。  
 カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### M: Yes, but I'm not watching TV.

「イエス、バライムナーツ(ト)ウアチンティーヴィー」  
 ・ 質問に答えているので、「イエス」はハッキリと言う。  
 ・ not は「ナーツ(ト)」と強くハッキリ言う。  
 カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### It's a video I downloaded.

「イツァヴィディオウアイダウンロウディツ(ド)」  
 ・ 「TVではなく、ビデオ」と言いたいので、video は強く言う。  
 ・ 内容語の動詞 downloaded は強く読む。  
 カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### W: Wow! You can download videos, too.

「ウファォ、ユクンダウンロウ(ド)ヴィディオウズトゥー」  
 ・ 感嘆詞 Wow は強く言う。  
 ・ can は弱く読まれる (これで can't ではないことが伝わる)。  
 ・ 動詞 download はハッキリ言う。  
 カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### That's wild!

「ザッツワアーイウ(ド)」  
 ・ 「そりゃあ……」と感心する感じで、That's はやや強く言う。  
 ・ wild は強くハッキリ言う。  
 カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

●意味を確認しましょう  
 ユニットごとの意味を音でつかみましょう。

下の英文で以下の手順を行ってください。

- ① CDに合わせて英文を目で追い、1行ごとのポーズの間に訳を見て意味を確認する
- ② テキストを見ずに CDを聞き、ポーズの間に意味を思い浮かべる
- ③ テキストを見ずに CDを聞き、ポーズの間に英文をリピートする
- ④ 自分の声を重ねて音読し、CDとピッタリ重なるまで繰り返す



<b>Is that</b>	それって
<b>one of those</b>	あの……
<b>new TV-cast phones?</b>	新型のワンセグ携帯？
<b>Yes, but I'm not watching TV.</b>	そう、でもテレビを見てるんじゃないよ。
<b>It's a video</b>	動画なんだ
<b>I downloaded.</b>	ダウンロードした。
<b>Wow,</b>	へえ、
<b>you can download videos, too.</b>	動画もダウンロードできるんだ。
<b>That's wild!</b>	すごいね！

**解説**

one of those 「よくある～のひとつ」といった意味合い。TV-cast phones 「ワンセグ携帯」(テレビチューナーの付いた携帯電話)。video 「動画」。この video は携帯電話で見られる動画を指している。  
 wild 【口語表現】「すごい」。「無法な」という悪い意味でも使われるので、文意・文脈に注意する。

●練習問題で仕上げましょう  
 内容をつかんだかどうかを確認します。



CDを聞き、次の設問に対する最も適当な答えを、選択肢の中から選んでください。

1. What are they talking about?  
 (A) The man's new watch.  
 (B) The man's new TV set.  
 (C) The man's new cell phone.

**正解と訳**

1. (C)  
 彼らは何について話していますか？

(A) 男性の新しい腕時計。  
 (B) 男性の新しいテレビ。  
 (C) 男性の新しい携帯電話。

2. What is the man watching?  
 (A) A TV program  
 (B) A video  
 (C) A download site

**正解と訳**

2. (B)  
 男性は何を見ていますか？

(A) テレビ番組。  
 (B) 動画。  
 (C) ダウンロード用サイト。

## DAY 4 意味を捉えるリスニング演習 (2)

テキストを見ないでCDを聞き、英文には強弱のリズムがあることを感じてください。意味はわからなくても気にせず、強弱のリズムのみに集中してください。



( ) は、強く、ハッキリと読まれる語句です。書き取ってみましょう。CDは何度聞いてもかまいません。

**M:** Did you hear that the meeting is ( )?

**W:** It's not ( )? I hadn't heard ( ) to the contrary.

**M:** I just got the ( ) from Joanna. It's been rescheduled for ( ).

正解 canceled, on, anything, word, tomorrow

●音を確認しましょう



英文を目で追ってください。色文字の音変化に注意しながら、CDを聞きましょう。

**M:** Did you hear that the meeting is canceled?

**W:** It's not on? I hadn't heard anything to the contrary.

**M:** I just got the word from Joanna. It's been rescheduled for tomorrow.



- 音の変化を確認しましょう。



センテンス毎に CD を止め、解説を参考に音読してください。

! 自然な発音だとこんな風に聞こえます

**M: Did you hear that the meeting is canceled?**

①                      ②                      ③                      ④                      ⑤

- ① 同化で、「ディジュー」のように。
- ② t は語尾の破裂音の消滅でほとんど聞こえない。
- ③ 弱く「ダ」のように。
- ④ meeting の t の「ラ行音」化 + 連結で、「ミーリングズ」のように。
- ⑤ 語尾の破裂音の消滅で、d はほとんど聞こえない。

**W: It's not on? I hadn't heard anything to the contrary.**

①                      ②                      ③                      ④

- ① は、強調のため連結は起こらず、「ナツ(ト)オーン」のようにはっきりと発音される。平叙文で文尾を上げるイントネーションのパターン。
- ② t は語尾の破裂音の消滅で、ほとんど聞こえない。
- ③ 連結で、「ハーデニスィン(グ)」のように。
- ④ 弱く軽く「ダ」のように。

**M: I just got the word from Joanna. It's been rescheduled for tomorrow.**

①                      ②                      ③                      ④                      ⑤

- ① どちらも t は語尾の破裂音の消滅でほとんど聞こえない。「ジャス(ト)ガツ(ト)」のように。
- ② 弱く軽く「ダ」のように。
- ③ 弱く軽く「フラ(ム)」のように。
- ④ It's + been の弱形で、「イツベン」のように。
- ⑤ 弱く軽く「ファ」のように。



CD を聞いて、解説のように変化しているかを確認してください。  
センテンス毎に CD を止め、解説を参考に言ってみてください。

- 音の強弱を復習しましょう



### M: Did you hear that the meeting is canceled?

「ディッジュヒアダッ(ト)ダミーリングズキャンスル(ド)」  
カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### W: It's not on?

「イツナア(ト)アーン」

・この on は「予定通り」という意味を伝える内容語なので強形で発音されます。  
カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### I hadn't heard anything to the contrary.

「アイハドゥン(ト)ハーデニスィンタダカントラリー」  
カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### M: I just got the word from Joanna.

「アイジャス(ト)ガッ(ト)ダワー(ド)フラムジョアナ」  
・Joanna は人名なので、強くハッキリ発音されます。  
カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。

### It's been rescheduled for tomorrow.

「イツベンリスケジューウ(ド)ファトゥモアロウ」  
カタカナを参考に、一気に言ってみましょう。



●意味を確認しましょう  
 ユニットごとの意味を音でつかむようにします。



下の英文で以下の手順を行ってください。

- ① CDに合わせて英文を目で追い、1行ごとのポーズの間に訳を見て意味を確認する
- ② テキストを見ずに CDを聞き、ポーズの間に意味を思い浮かべる
- ③ テキストを見ずに CDを聞き、ポーズの間に英文をリピートする
- ④ 自分の声を重ねて音読し、CDとピッタリ重なるまで繰り返す

<b>Did you hear that the meeting is canceled?</b>	聞きましたか 会議がキャンセルになったって？
<b>It's not on?</b>	なしなの？
<b>I hadn't heard anything to the contrary.</b>	何も聞いていませんよ 反対のことは。
<b>I just got the word from Joanna.</b>	僕も聞いたばかりです Joannaから。
<b>It's been rescheduled for tomorrow.</b>	変更されました 明日に。

解説

Did you hear は、文字通りには「聞きましたか？」だが、ここでは「耳にしているか？」という意味合い。on 「(会議などが) 予定どおり」。anything to the contrary 「反対のことは何も」。つまり、「予定通りではなくなった」という話。get the word from + (人) で、「(人) から聞かされる」。reschedule 「改めて予定する」。

●練習問題で仕上げましょう。  
 内容をつかんだかどうかを確認します。



CDを聞き、次の設問に対する最も適当な答えを、選択肢の中から選んでください。

1. Who are these people?  
 (A) Colleagues  
 (B) A boss and a secretary  
 (C) A president and an employee
2. When is the meeting?  
 (A) Today  
 (B) Tomorrow  
 (C) The day after tomorrow

<b>正解と訳</b>
1. (A) この人たちは誰ですか？  (A) 会社の同僚 (B) 上司と秘書 (C) 社長と従業員
<b>正解と訳</b>
2. (B) 会議はいつですか？  (A) 今日 (B) 明日 (C) 明後日



## 提出課題 第1回

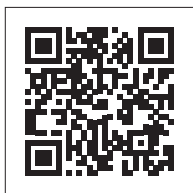
# Monthly Test 1

- CD「UNIT 1②」とUNIT1用のマークカードを用意します。
- 解答はすべて、マークカードに記入し返信用封筒で郵送、またはWeb受験\* (<https://www.splms.com/time/jukos/>) してください。
- すべてリスニングテストで、問題数は Category1から6まで合計50問です。
- "Category1"という合図の後にすぐに問題文が読めます。

※マーク記入方法は、マークカードの裏面参照

### \* Web受験

<https://www.splms.com/time/jukos/>  
から、支給された「受講者番号」と「パスワード」でログインください。



## Category 1



CDで読まれる英文を聞き、( )に入る語句の記号を選んでください。

1. That's a big ( ).  
(A) shop  
(B) sheep  
(C) ship
2. Look at that yellow ( ).  
(A) cab  
(B) cap  
(C) cat
3. How long did you ( )?  
(A) way  
(B) wait  
(C) weighed
4. Watch your step. There's a big ( ).  
(A) hole  
(B) hold  
(C) hall
5. Slow down. We're coming to the ( ) gate.  
(A) toll  
(B) tall  
(C) told
6. The man is washing ( ) car.  
(A) is  
(B) his  
(C) its
7. ( ) like a break?  
(A) Would you  
(B) Could you  
(C) Did you
8. Did you work until ( ) last night?  
(A) late  
(B) eight  
(C) ate
9. We'd like to stay for ( ).  
(A) tonight  
(B) two nights  
(C) the night
10. Did you ( ) to the office?  
(A) walk  
(B) work  
(C) walked

## Category 2

**CD 2-56** 各イラストにつき、英文が3つ読まれます。イラストをもっとも適切に描写している英文の記号を選んでください。

11.



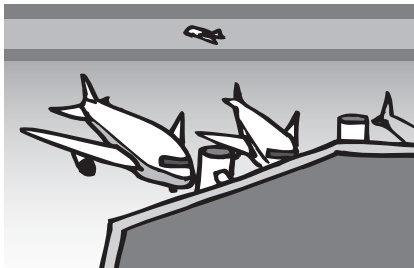
12.



13.



14.



15.



Go on to the next page.

Week 1

Week 2

Week 3

Week 4

Monthly Test

16.



17.



18.



19.



20.



### Category 3



CDで読まれる問いかけの英文に対してもっとも適切な応答の記号を選んでください。

- |                             |                                 |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 21.                         | 26.                             |
| (A) Right now.              | (A) Yes, they did.              |
| (B) To the library.         | (B) They said "No."             |
| (C) I'm fine, and you?      | (C) Because they were angry.    |
| <br>                        | <br>                            |
| 22.                         | 27.                             |
| (A) Yes, it's mine.         | (A) Here you go.                |
| (B) I'm watching it.        | (B) No, I didn't.               |
| (C) I'm Bill.               | (C) Yes, I'm giving up.         |
| <br>                        | <br>                            |
| 23.                         | 28.                             |
| (A) At his desk.            | (A) I can't see it.             |
| (B) The day after tomorrow. | (B) Before long, I hope.        |
| (C) He's from Canada.       | (C) Yes, I will.                |
| <br>                        | <br>                            |
| 24.                         | 29.                             |
| (A) It's his birthday.      | (A) Are you the one in charge?  |
| (B) March 10th.             | (B) I'm John. Nice to meet you. |
| (C) Yes, it is.             | (C) I'm an architect.           |
| <br>                        | <br>                            |
| 25.                         | 30.                             |
| (A) OK, give it to me.      | (A) No, I don't like it.        |
| (B) I think I did.          | (B) Don't you like it?          |
| (C) I will.                 | (C) Oh, thank you.              |

Go on to the next page.

## Category 4



会話を聞き、内容に関する設問に答えてください。会話は全部で3つ、各会話に対する設問は3問です。

### Conversation 1

31. When does the conversation take place?

- (A) On a Saturday or Sunday
- (B) On a Monday or Tuesday
- (C) On a Tuesday or Wednesday

32. Who is the man?

- (A) A customer
- (B) A salesperson
- (C) An actor

33. What does the conversation make clear?

- (A) The man is by himself.
- (B) The man is with someone.
- (C) The man is new to the area.

**Conversation 2**

34. Where are the two people?

- (A) At home
- (B) Outside on a street
- (C) In a car

35. At the end of the conversation, how does the woman sound?

- (A) Angry
- (B) Excited
- (C) Tired

36. Who are the two people?

- (A) A brother and sister
- (B) A mother and son
- (C) A father and daughter

**Conversation 3**

37. What does the woman want?

- (A) The man's help
- (B) The man's autograph
- (C) The man's ticket

38. Who does the woman think the man is?

- (A) An actor
- (B) An athlete
- (C) A police officer

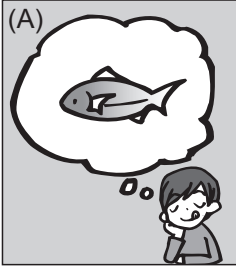
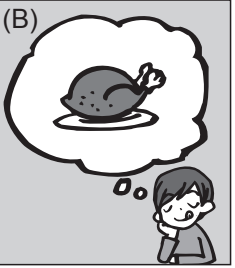

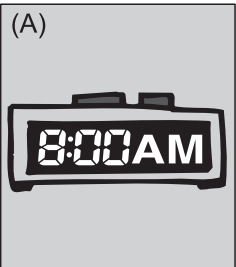
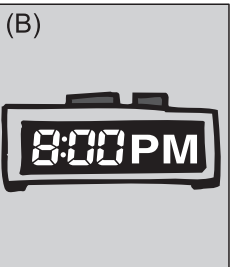
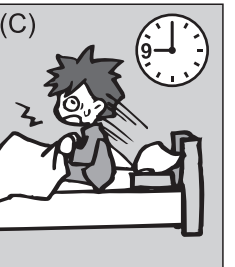
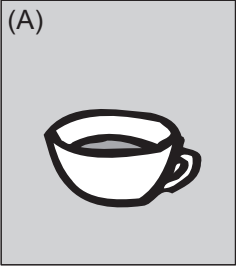
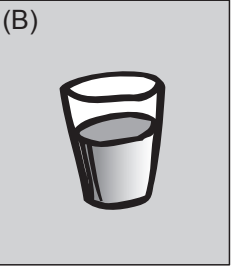


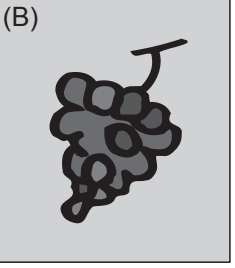
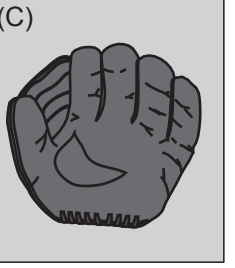
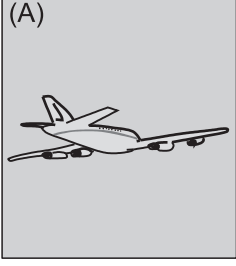
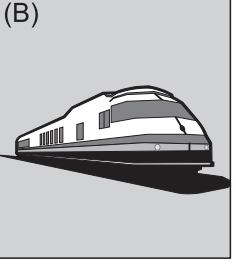
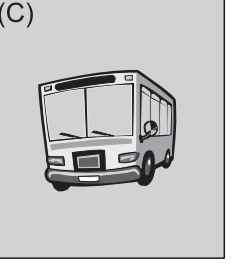
39. Where does the conversation take place?

- (A) At a sports facility
- (B) In an office building
- (C) In a shopping mall

**Go on to the next page.**

## Category 5

CD 2-59 CDの言う英文をもっともよく表しているイラストの記号を選んでください。

40. (A)  (B)  (C) 
41. (A)  (B)  (C) 
42. (A)  (B)  (C) 
43. (A)  (B)  (C) 
44. (A)  (B)  (C) 



## Category 6



短い英文を聞き、内容に関する設問に答えてください。英文は全部で6つ、各英文に対する設問は1問です。

45. How many days will the seminar be held?  
(A) One day  
(B) Two days  
(C) Three days
46. What are the passengers asked to do?  
(A) To stay in their seats  
(B) To leave the aircraft quickly  
(C) To fasten their seatbelts
47. Where is he?  
(A) In an office  
(B) In a factory  
(C) In a department store
48. Where is this announcement being made?  
(A) At a movie theater  
(B) At an amusement park  
(C) At a stadium
49. What day is tomorrow?  
(A) Sunday  
(B) Monday  
(C) Tuesday
50. What is not allowed in the castle?  
(A) Eating  
(B) Taking pictures  
(C) Using a flash

**Stop! This is the end of the test.**

Week 1

Week 2

Week 3

Week 4

Monthly Test

### リスニング力アップなくして、スコアアップなし

TOEICリスニングセクションは、まずリスニング力を測定するのが目的です。

「設問の先読み」や「ヒントの場所の予測」をすることは大切ですが、それらは「英語を聞き取る力」をスコアで測られるためのあくまでも“テクニック”です。リスニング力そのものを上げる練習をしなければ、遅かれ早かれスコアの伸びは止まります。TOEIC練習問題を解いて、答え合わせしたり英文スクリプトを目で確認するだけでなく、リスニング力を伸ばすための練習をすることが結局スコアアップへの近道なのです。



## ■ 執筆団体紹介

---

### MB アプローチ・アソシエーツ [主宰：原沢久恵]

MBアプローチ\*を提唱する、日米加の言語学者・教師・ライター・編集者のコラボレーションによる英語学習教材開発グループ。

\* MBアプローチ = Mother-language-Based Approach. 言語習得の最も自然な流れである母国語習得のプロセスをベースに、学習者の母国語での理論的な理解と実践的なプラクティスを融合させ、無理なく効率的に外国語を習得するシステム。

## TOEIC® L&R TEST めざまし 500 通信講座 UNIT 1

---

新装版発行	2017年10月1日
執筆	MB アプローチ・アソシエーツ
編集・校正	小林令子、佐藤彩夏 Bruce Wyman Brad Torre
デザイン	横山智美
DTP	原沢恵美 倉敷印刷株式会社
イラスト	白川裕美
印刷・製本	シナノ書籍印刷株式会社
発行所	<b>全研本社株式会社</b> 東京都新宿区西新宿 1-4-11 全研プラザ 〒160-8361

<お問い合わせ>

リンゲージ事業本部

電話：03-5324-7671（代表）

sales6@language.jp

<http://www.language.jp/corporate/>

© 2017 Zenken Corporation

No part of this book and the accompanying CDs may be reproduced in any form by any electronic or mechanical means, including information storage and devices or systems, without prior written permission from the publisher, except that brief passages may be quoted for review.

All rights reserved. Printed in Japan.